

港区幼児教育振興アクションプログラムの改定に向けたアンケート調査の結果について

報告内容

港区幼児教育振興アクションプログラムの改定に向けたアンケート調査結果を報告します。

1 調査概要

(1) 対象

住民基本台帳から抽出した満2歳から満5歳までの子どもの保護者（外国人を含む）  
1,000人

(2) 調査時期

令和4年10月26日（水）から同年11月18日（金）まで

(3) 調査方法

調査票を郵送し、返信用封筒又はインターネットにより回収

(4) 回収率等

年度	対象者	質問数	発送数	回収数	回収率
今回（令和4年度）	満2～5歳の子ども の保護者	35問	1,000件	342件	34.2%
前回（令和元年度）	満2～5歳の子ども の保護者	38問	1,000件	400件	40.0%

2 調査結果

資料4-2のとおり

令和5年2月27日  
教育委員会報告資料 No. 4 - 2

港区幼児教育振興アクションプログラムの改定に向けた  
アンケート調査結果報告書

令和5年（2023年）2月

港区教育委員会



## 目 次

第1章 調査の実施概要.....	1
第2章 主な調査結果のまとめ.....	2
1 具体的に活用できる回答について（育てほしい子どもの資質等）.....	2
2 幼児教育・保育についての環境・機会について.....	6
3 満3歳児保育や預かり保育の利用意向について.....	8
4 子育てについて相談しやすい環境づくりに向けたニーズについて.....	10
第3章 個別の設問ごとの集計結果.....	11
1 子どもやその保護者について.....	11
2 幼稚園・保育園等について.....	23
3 幼稚園・保育園等、小学校などの情報について.....	33
4 小学校について.....	37
5 その他.....	40
第4章 調査票.....	42



# 第1章 調査の実施概要

## 1 調査目的

港区幼児教育振興アクションプログラムの改定に向け、公私立幼稚園における教育等について、保護者の要望等を把握し、今後の教育施策の検討に当たっての基礎資料として活用することを目的として調査を実施した。

## 2 実施方法と回収結果

調査対象	満2歳から満5歳までの子どもの保護者 1,000名（うち80名は外国人） ※外国人の人数は港区の総人口に占める外国人の割合に合わせた
抽出方法	住民基本台帳から無作為に抽出
調査方法	郵送配付、回収は郵送又はインターネットにより回収
調査期間	令和4年10月26日（水）～11月18日（金）
有効回収率	34.2%（回収数：342件 うち郵送181件、インターネット161件）

## 3 回答者

### （1）子どもの年代

	2歳	3歳	4歳	5歳	無回答
回答者	10.8%	25.4%	27.8%	33.0%	2.9%

### （2）居住地

	芝	麻布	赤坂	高輪	芝浦港南	無回答
回答者	17.3%	17.8%	11.7%	24.3%	28.9%	0.0%

## 4 調査内容

- （1）子どもやその保護者について
- （2）幼稚園・保育園等について
- （3）幼稚園・保育園等、小学校などの情報について
- （4）小学校について
- （5）その他

## 5 報告書の見方

- （1）図表内のnとは、回答者総数（または該当設問での該当者数）のことである。
- （2）集計は、小数点第2位を四捨五入している。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- （3）回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問は全ての比率を合計すると100.0%を超える場合がある。
- （4）クロス集計表は、サンプル数が10未満と少ないものについては、集計結果を参考程度に示すにとどめるため、本文中に図表を掲載しているが、コメントは記載していない。
- （5）本文や図表内の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。

## 第2章 主な調査結果のまとめ

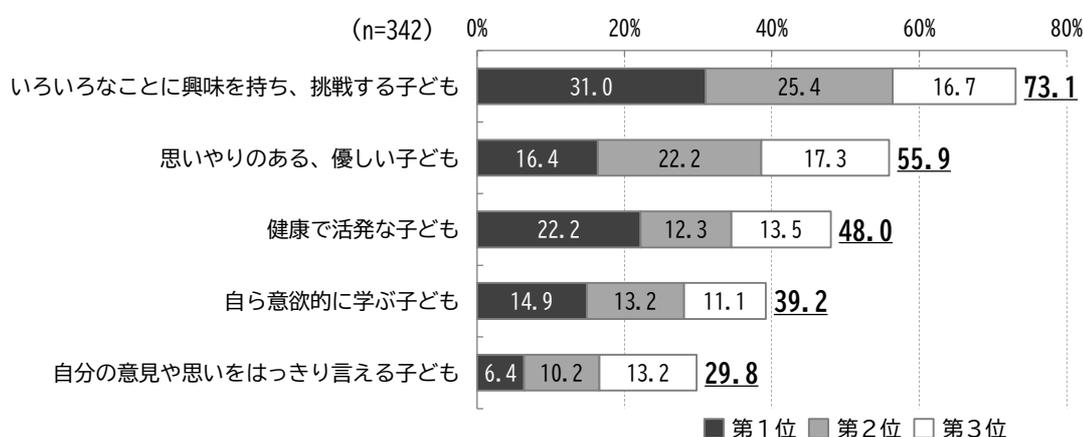
### 1 具体的に活用できる回答について（育ててほしい子どもの資質等）

- (1) 小学校入学時点で育ててほしい資質は、好奇心・挑戦心が最多、思いやりの心、健康な心と体の順に続く  
好奇心・挑戦心、健康な心と体の割合は前回調査時よりも高く、以前より願望が強くなっていることがうかがえる
- (2) 今年度末時点で育ててほしい資質は、全体で好奇心・挑戦心が最多な一方、2歳児は健康な心と体が最多となり、年齢による傾向の違いが認められる
- (3) 現在通っている幼稚園を選んだ理由は、自宅からの近さを除くと、教育方針や内容の良さが多く、具体的には子ども一人ひとりの尊重や自主性を重視している声が認められる
- (4) 幼稚園に求めることは、社会性の育成が最多、仲間・友達づくり、情操教育、体験活動と続く一方、上位ではないが個性を尊重した教育・保育の割合は前回調査時よりも高く、以前よりニーズが高くなっていることがうかがえる
- (5) 現在通っている保育園を選んだ理由は、自宅からの近さを除くと、保育方針や内容の良さが多く、具体的には英語やスポーツに親しめることを重視している声が認められる
- (6) 将来子どもに通わせたい小学校の理由は、自宅の近さを除くと、身近な人が通っていた、教育理念や教育方針の良さと続き、具体的には子ども一人ひとりの尊重や自主性を重視している声が認められる

#### (1) 小学校入学時点でどのような子どもに育ててほしいか

小学校入学時点でどのような子どもに育ててほしいかについて、「いろいろなことに興味を持ち、挑戦する子ども」が73.1%（前回61.6%）で最も多く、次いで「思いやりのある、優しい子ども」が55.9%（前回52.1%）、「健康で活発な子ども」が48.0%（前回38.1%）となっている。「いろいろなことに興味を持ち、挑戦する子ども」と「健康で活発な子ども」の割合が前回調査と比べて10ポイント前後高くなっている。

問7 小学校入学時点でどのような子どもに育ててほしいか（上位5位まで抜粋）



注) 回答者には「その他」を含む9項目から1位から3位までそれぞれ1つ回答してもらっている。

(2) 今年度末時点において特にどのような子どもに育ててほしいか

今年度末（令和5年3月末）時点において、特にどのような子どもに育ててほしいかについて、全体では「いろいろなことに興味を持ち、挑戦する子ども」34.8%で最も多く、次いで「健康で活発な子ども」が22.2%、「思いやりのある、優しい子ども」が17.8%となっている。

子どもの年齢別にみると、2歳児のみ1位が「健康で活発な子ども」(37.8%)となっており、他の年齢と異なる傾向が認められた。

問8 今年度末時点において特にどのような子どもに育ててほしいか  
(上位3位まで抜粋、子どもの年齢別)

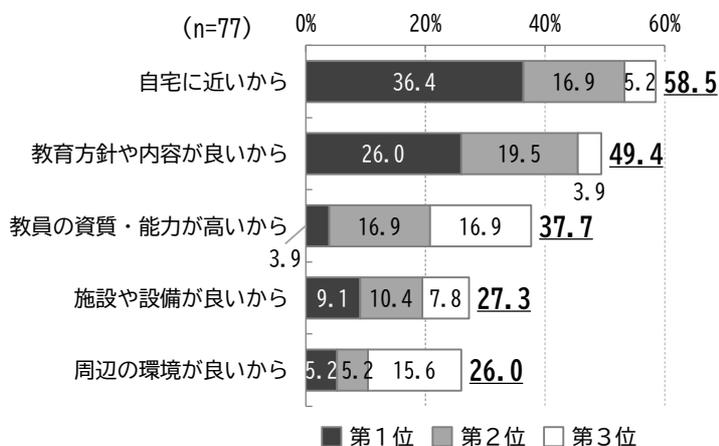
	第1位	第2位	第3位
全体	いろいろなことに興味を持ち、挑戦する子ども 34.8%	健康で活発な子ども 22.2%	思いやりのある、優しい子ども 17.8%
2歳児 (n=37)	健康で活発な子ども 37.8%	いろいろなことに興味を持ち、挑戦する子ども 27.0%	思いやりのある、優しい子ども 21.6%
3歳児 (n=87)	いろいろなことに興味を持ち、挑戦する子ども 35.6%	健康で活発な子ども 24.1%	思いやりのある、優しい子ども 20.7%
4歳児 (n=95)	いろいろなことに興味を持ち、挑戦する子ども 34.7%	健康で活発な子ども 27.4%	思いやりのある、優しい子ども 13.7%
5歳児 (n=113)	いろいろなことに興味を持ち、挑戦する子ども 34.5%	思いやりのある、優しい子ども 18.6%	健康で活発な子ども 13.3%

(3) 現在通っている幼稚園を選んだ理由

現在通っている幼稚園を選んだ理由について、「自宅に近いから」が58.5%（前回49.0%）で最も多く、次いで「教育方針や内容が良いから」が49.4%（前回52.8%）、「教員の資質・能力が高いから」が37.7%（前回22.7%）となっている。「教員の資質・能力が高いから」の割合が前回調査と比べて15.0ポイント高くなっている。

「教育方針や内容が良いから」と回答した人の具体的な内容をみると、「個人を尊重し、日々の生活から色々な体験をさせてくれるところ」や「子ども一人ひとりを大切にしている」などの“子ども一人ひとりを尊重してくれる”や、「子どもに考えさせる授業がある」や「自分のことは自分でさせるという方針」などの“子どもの自主性を重視してくれる”という趣旨の回答が複数認められた。

問17 現在通っている幼稚園を選んだ理由  
(上位5位まで抜粋)



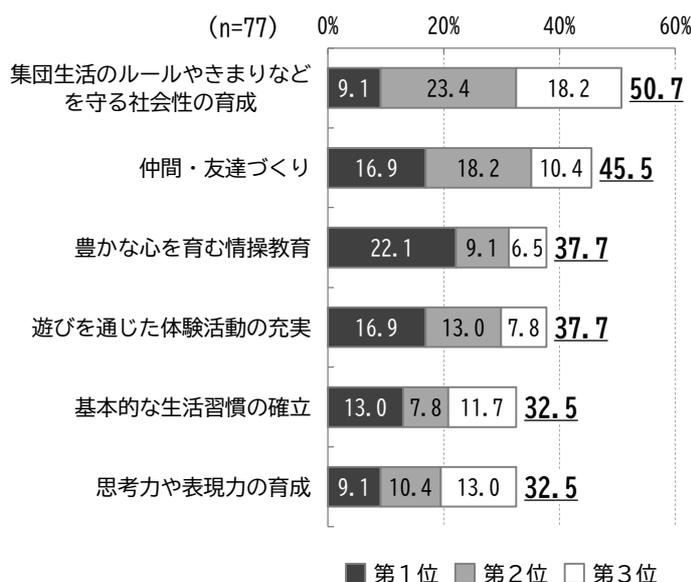
注) 回答者には「その他」を含む11項目から1位から3位までそれぞれ1つ回答してもらっている。

#### (4) 幼稚園に求めること

幼稚園に求めることについて、「集団生活のルールやきまりなどを守る社会性の育成」が50.7%（前回51.9%）で最も多く、次いで「仲間・友達づくり」が45.5%（前回44.4%）、「豊かな心を育む情操教育」と「遊びを通じた体験活動の充実」が37.7%（前回52.8%、29.2%）、「基本的な生活習慣の確立」と「思考力や表現力の育成」が32.5%（前回32.1%、25.5%）となっている。「豊かな心を育む情操教育」の割合が前回調査と比べて10.0ポイント以上低くなっている。その他、「個性を尊重した教育・保育」（22.1%）は前回調査の13.3%と比べて8.8ポイント高く、前回調査から最も高くなった項目となっていることも特徴的である。

「豊かな心を育む情操教育」と回答した人の具体的な内容を見ると、「周囲への感謝」や「思いやりの心」などの“他者への思いやり”という趣旨の回答が複数認められた。また、「基本的な生活習慣の確立」と回答した人の具体的な内容を見ると、「挨拶、身支度、はみがき」や「食事、片付け、挨拶」、「手洗い、食事、着替え、トイレ」などの“挨拶ができる”、“食事”、“着替え”という趣旨の回答が複数認められた。

問18 幼稚園に求めること  
（上位5位まで抜粋）



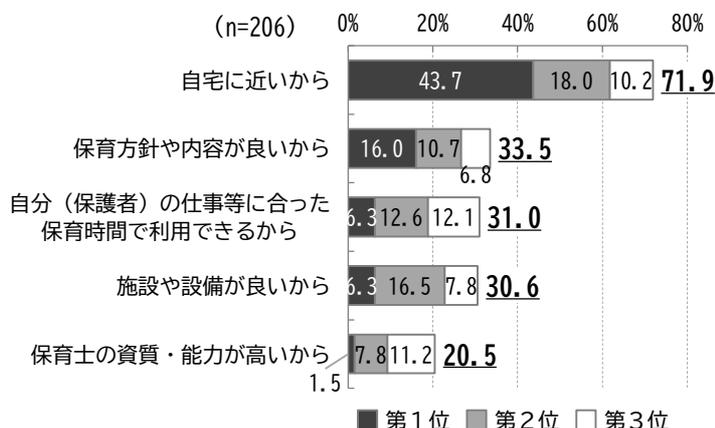
注) 回答者には「その他」を含む11項目から1位から3位までそれぞれ1つ回答してもらっている。

#### (5) 現在通っている保育園を選んだ理由

現在通っている保育園を選んだ理由について、「自宅に近いから」が71.9%（前回67.2%）で最も多く、次いで「保育方針や内容が良いから」が33.5%（前回20.4%）、「自分（保護者）の仕事等に合った保育時間で利用できるから」が31.0%（前回20.9%）、「施設や設備が良いから（建物がきれい、園庭が広い、遊具が充実している等）」が30.6%（前回28.7%）となっている。「保育方針や内容が良いから」と「自分（保護者）の仕事等に合った保育時間で利用できるから」の割合が前回調査と比べて10.0ポイント以上高くなっている。

「保育方針や内容が良いから」と回答した人の具体的な内容を見ると、「外部の人を呼んでスポーツや英語のクラスがある」や「英語教育、体育館があり体育の時間がある」などの“英語に親しめる”、“スポーツに親しめる”という趣旨の回答が複数認められた。

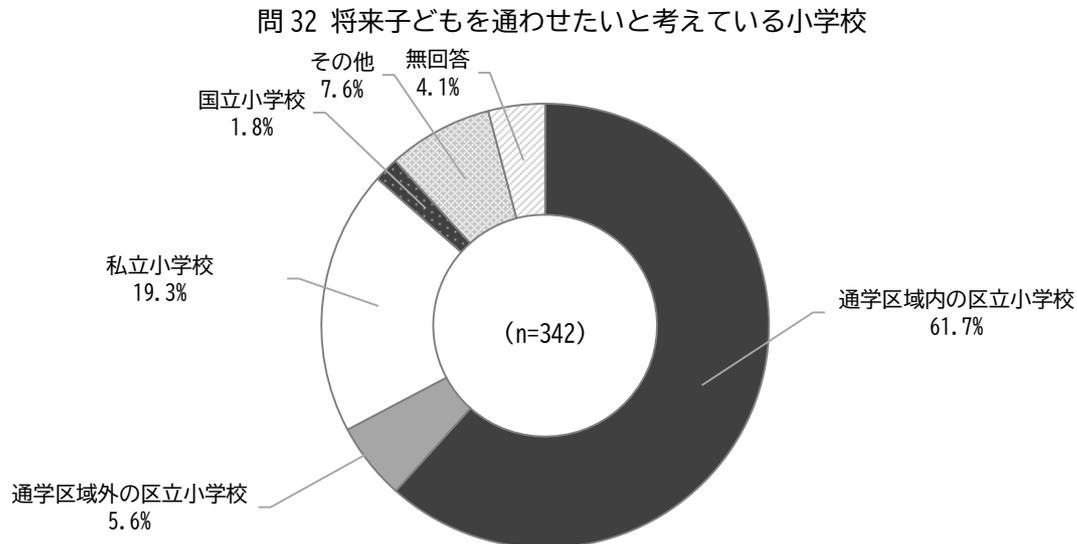
問22 現在通っている保育園を選んだ理由  
（上位5位まで抜粋）



注) 回答者には「その他」を含む13項目から1位から3位までそれぞれ1つ回答してもらっている。

(6) 将来子どもを通わせたい小学校とその理由

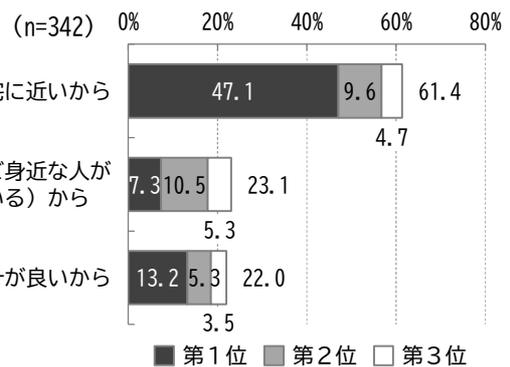
「通学区域内の区立小学校」が61.7%（前回 60.8%）と最も多く、次いで「私立小学校」が19.3%（前回 17.3%）、「その他」が7.6%（前回 8.5%）となっており、前回調査結果と大きな傾向の違いは認められなかった。



問 32 で選んだ小学校に通わせたい理由について、「自宅に近いから」が61.4%（前回 59.6%）で最も多く、次いで「保護者自身や兄・姉など身近な人が通っていた（通っている）から」が23.1%（前回 19.3%）、「教育理念や教育方針が良いから」が22.0%（前回 26.9%）となっている。

「教育理念や教育方針が良いから」と回答した人の具体的な内容をみると「個性を生かす教育」や「個々を大切にしているところ」などの“子ども一人ひとりを尊重してくれる”、「児童の自主性を重んじている」や「子供の独立心を育む」などの“子どもの自主性を大切にしている”という趣旨の回答が複数認められた。

問 33 小学校に通わせたい理由  
（上位3位まで抜粋）



注) 回答者には「その他」を含む13項目から1位から3位までそれぞれ1つ回答してもらっている。

## 2 幼児教育・保育についての環境・機会について

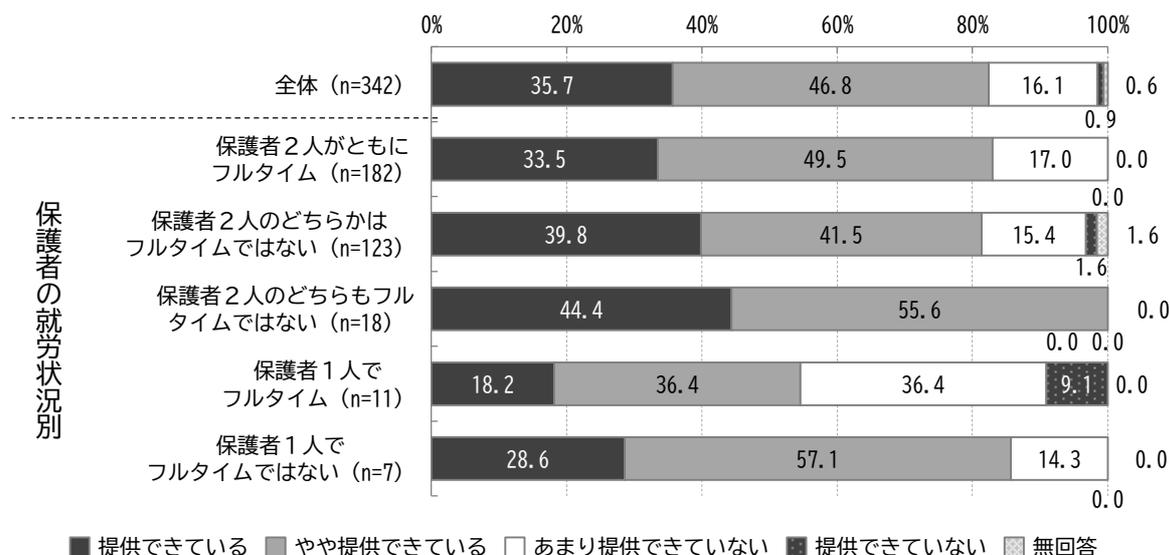
- (1) 子どもに幼児期の教育における十分な環境・機会を提供している人は8割強だが、保護者1人でフルタイムの人は提供できていない人が多い可能性がある
- (2) 十分な環境・機会を提供できていない人は、学習機会や運動機会、自然と接する機会などを幼稚園・保育園等に求めている
- (3) 幼児期のうちに提供したいと思う体験や教育は、英語、自然体験、音楽、運動が多い

### (1) 子どもに幼児期の教育における十分な環境・機会を提供しているかどうか

子どもに幼児期の教育における十分な環境・機会を提供しているかどうかについて、全体では“提供できている”（「提供できている」「やや提供できている」の合計）が82.5%、“提供できていない”（「あまり提供できていない」「提供できていない」の合計）が17.0%となっている。

保護者の就労状況別に“提供できていない”をみると、保護者1人でフルタイムが45.5%（5人）となっている。ただし、n=11と該当者数が少ない点は結果を読み解く上で留意する必要がある。

問9 子どもに幼児期の教育における十分な環境・機会を提供しているかどうか  
（保護者の就労状況別）



### (2) 提供が不十分な環境・機会を補うために幼稚園・保育園等に求めること

子どもに幼児期の教育における十分な環境・機会を提供できていないと回答した人に対して、その環境・機会を補うために幼稚園・保育園等に求めることを尋ねたところ、“学習機会”、“運動機会”、“自然と接する機会”という趣旨の回答が複数認められた。

問10 環境・機会を補うために幼稚園・保育園等に求めること  
（自由記述）

回答の趣旨	件数
学習機会	13
運動機会	8
自然と接する機会	6
音楽や美術などに親しむ機会	3
その他	21

### (3) 子どもに幼児期のうちに提供したいと思う体験や教育

子どもに幼児期のうちに提供したいと思う体験や教育について、“英語・語学”が69件と最も多く、次いで“自然や生き物と接する機会”が45件、“音楽・楽器演奏”が42件、“運動・体操・スポーツ”が39件、“水泳”が33件となっており、英語や自然体験、音楽、スポーツなどという趣旨の回答が複数認められた。

問 11 子どもに幼児期のうちに提供したいと思う体験や教育（自由記述）

回答の趣旨	件数
英語・語学	69
自然や生き物と接する機会	45
音楽・楽器演奏	42
運動・体操・スポーツ	39
水泳	33
異文化・他者交流	26
理数教育	17
ダンス・バレエ	17
読み書き・書道	12
農業	12
文学・芸術鑑賞・活動	9
絵画	7
料理	4
その他	30

### 3 満3歳児保育や預かり保育の利用意向について

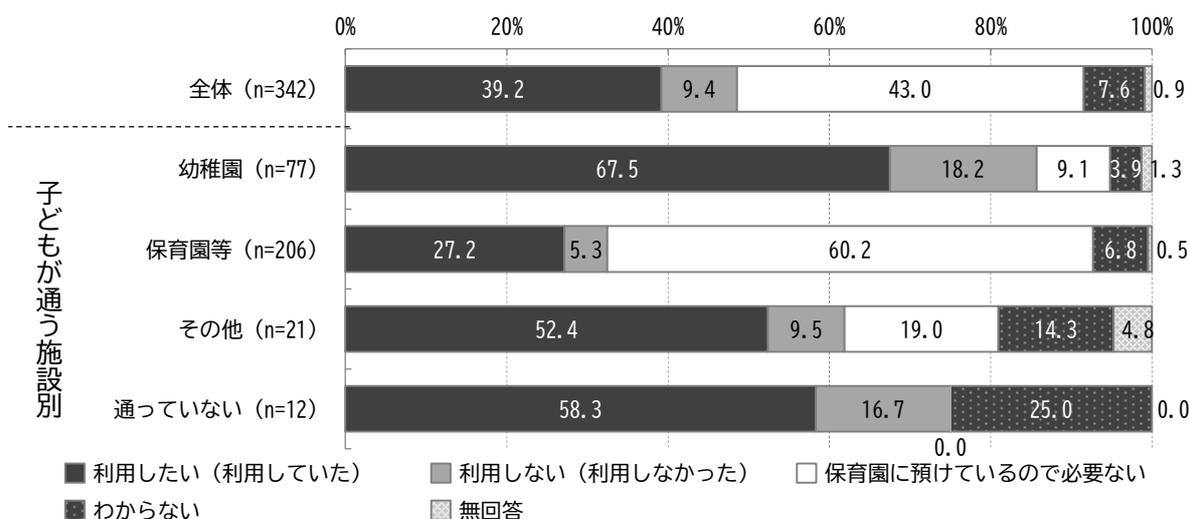
- (1) 幼稚園に通う子どもの保護者は、満3歳児保育の利用希望（利用実績含む）が6割半ばと全体の約4割よりも多い
- (2) 保護者2人がともにフルタイムの人は、幼稚園での預かり保育の利用実績及び利用希望が9割半ばと全体の7割半ばよりも高い
- (3) 預かり保育を利用したい理由は、保護者の就労が最多、子どものきょうだいの用事、保護者の時間の確保が続く

#### (1) 幼稚園における満3歳児保育の利用意向

満3歳児になる年度（年少の前年度）において、もし預けることができる幼稚園があれば、利用したい（利用したかった）かどうかについて、「利用したい（利用していた）」が39.2%、「利用しない（利用しなかった）」が9.4%、「保育園に預けているので必要ない」が43.0%となっている。

子どもが通う施設別にみると、子どもを幼稚園に通わせている保護者の「利用したい（利用していた）」は67.5%と全体よりも30ポイント弱高くなっている。

問 12 幼稚園における満3歳児保育の利用意向  
(子どもが通う施設別)

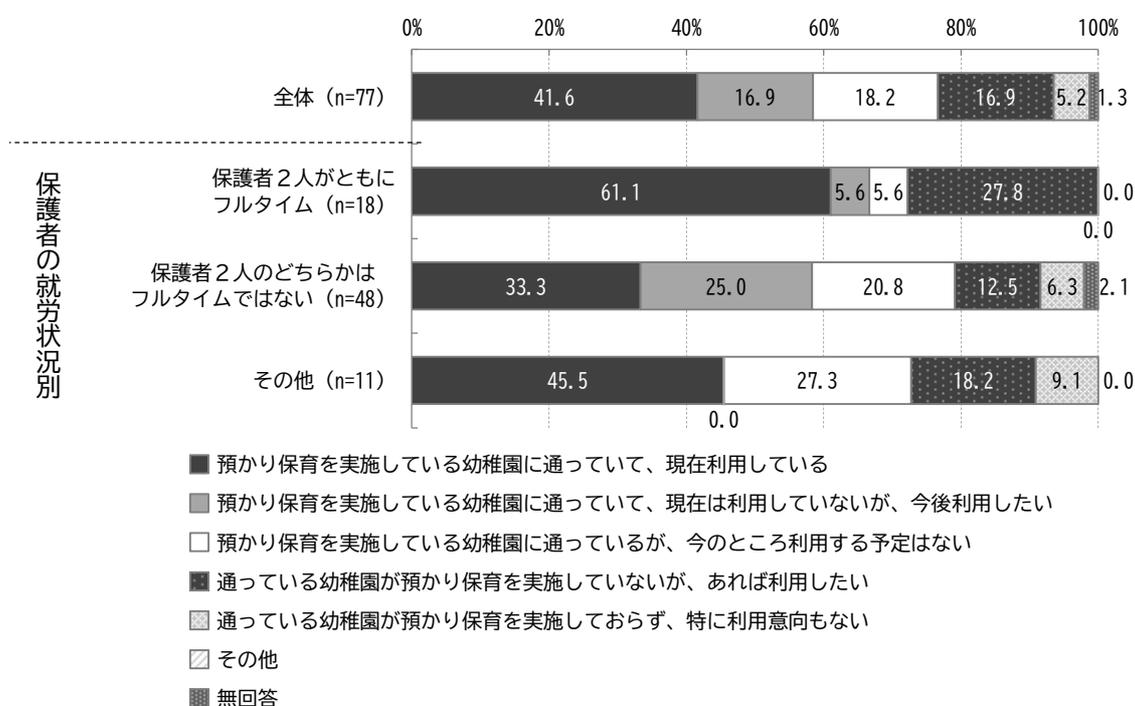


## (2) 幼稚園での預かり保育の利用意向

幼稚園での預かり保育の利用意向について、「預かり保育を実施している幼稚園に通っていて、現在利用している」が41.6%、「預かり保育を実施している幼稚園に通っていて、現在は利用していないが、今後利用したい」が16.9%、「預かり保育を実施している幼稚園に通っているが、今のところ利用する予定はない」が18.2%、「通っている幼稚園が預かり保育を実施していないが、あれば利用したい」が16.9%となっている。

保護者の就労状況別にみると、保護者2人がともにフルタイムの人は「預かり保育を実施している幼稚園に通っていて、現在利用している」が61.1%と全体よりも約20ポイント、「通っている幼稚園が預かり保育を実施していないが、あれば利用したい」が27.8%と全体よりも約10ポイント高くなっている。また、「預かり保育を実施している幼稚園に通っていて、現在は利用していないが、今後利用したい」を足した利用実績及び利用希望のある人の割合は94.5%と全体の75.4%よりも約20ポイント高くなっている。

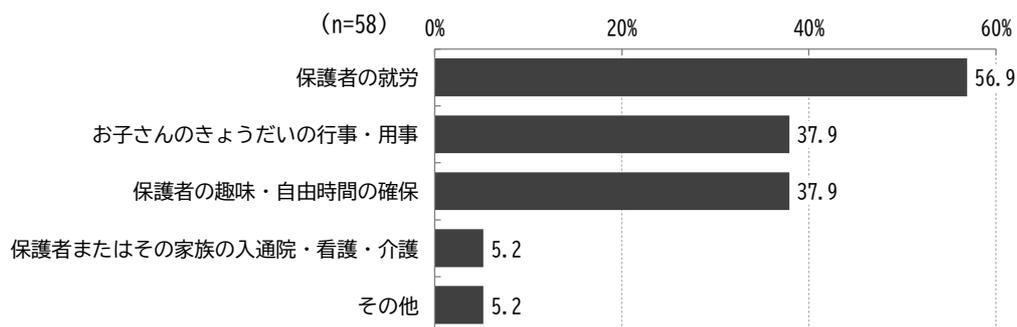
問19 幼稚園での預かり保育の利用意向（保護者の就労状況別）



## (3) 預かり保育を利用したい理由

預かり保育を利用したい理由について、「保護者の就労」が56.9%、「お子さんのきょうだいの行事・用事」と「保護者の趣味・自由時間の確保」が37.9%となっている。

問20 預かり保育を利用したい理由



## 4 子育てについて相談しやすい環境づくりに向けたニーズについて

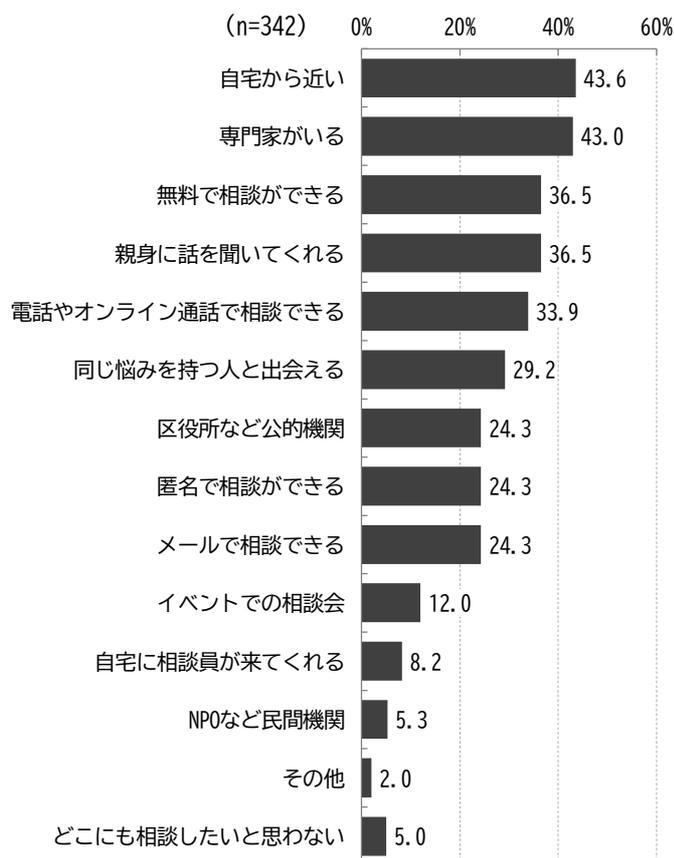
(1) 子育てのことを相談しやすい場所の特徴は、自宅の近さが最多、専門家、無料、親身な傾聴、電話やオンライン通話と続く  
 保護者2人がともにフルタイムの人は、電話やオンライン通話のニーズが高い

### (1) 子育てのことを相談しやすい場所の特徴

子育てのことを相談しやすい場所の特徴について、「自宅から近い」が43.6%、「専門家がいる」が43.0%、「無料で相談ができる」と「親身に話を聞いてくれる」が36.5%、「電話やオンライン通話で相談できる」が33.9%となっている。

保護者の就労状況別にみると、保護者2人がともにフルタイムの人は「電話やオンライン通話で相談できる」が第3位(39.0%)となっており、対面ではない相談方法のニーズも認められる。

問 31 子育てのことを相談しやすい場所の特徴



問 31 子育てのことを相談しやすい場所の特徴（保護者の就労状況別）

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
保護者2人がともにフルタイム (n=182)	専門家がいる 45.6%	自宅から近い 44.0%	電話やオンライン通話で相談できる 39.0%	無料で相談ができる 38.5%	親身に話を聞いてくれる 32.4%
保護者2人のどちらかはフルタイムではない (n=123)	自宅から近い 43.9%	専門家がいる 42.3%	親身に話を聞いてくれる 41.5%	無料で相談ができる 35.8%	匿名で相談ができる 29.3%
その他 (n=36)	自宅から近い 41.7%	親身に話を聞いてくれる 41.7%	同じ悩みを持つ人と出会える 38.9%	専門家がいる 33.3%	無料で相談ができる 30.6%

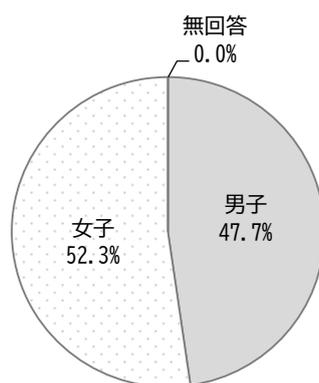
### 第3章 個別の設問ごとの集計結果

#### 1 子どもやその保護者について

問1 お子さんの性別をお答えください。(○は1つ)

「男子」が47.7%、「女子」が52.3%となっている。

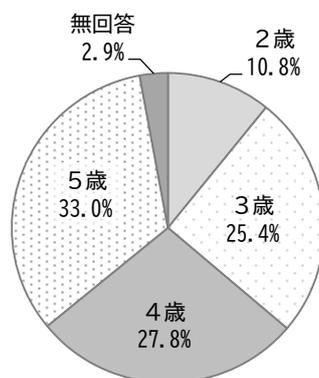
(n=342)



問2 お子さんの年齢をお答えください。(○は1つ)

「5歳」が33.0%と最も多く、次いで「4歳」が27.8%、「3歳」が25.4%となっている。

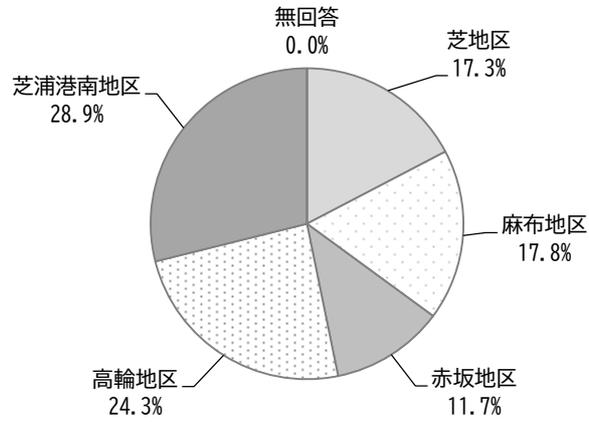
(n=342)



問3 保護者の方のお住まいはどの地域ですか。(〇は1つ)

「芝浦港南地区」が28.9%と最も多く、次いで「高輪地区」が24.3%、「麻布地区」が17.8%となっている。

(n=342)



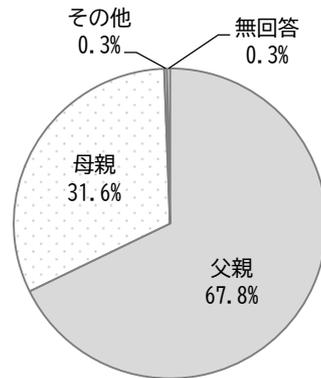
問4 保護者の方について、お子さんとの関係や就労状況を2人までお答えください。(それぞれ○は1つ)

①保護者1人目

【子どもとの関係】

「父親」が67.8%、「母親」が31.6%となっている。

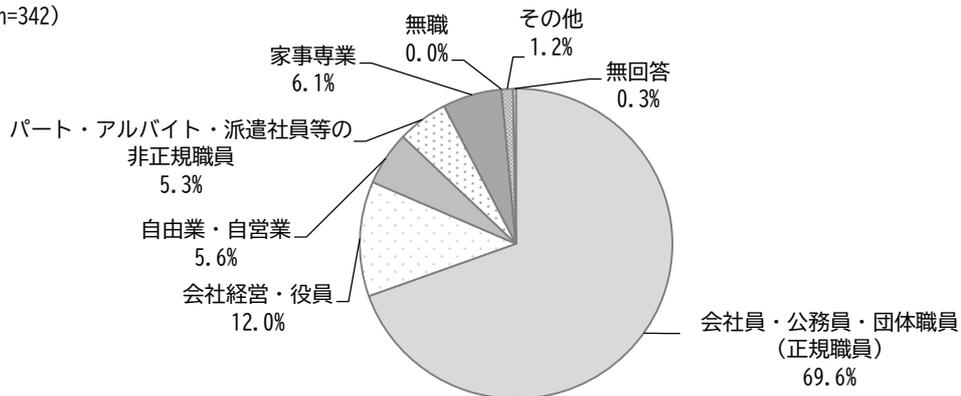
(n=342)



【就労状況】

「会社員・公務員・団体職員（正規職員）」が69.6%と最も多く、次いで「会社経営・役員」が12.0%となっている。

(n=342)

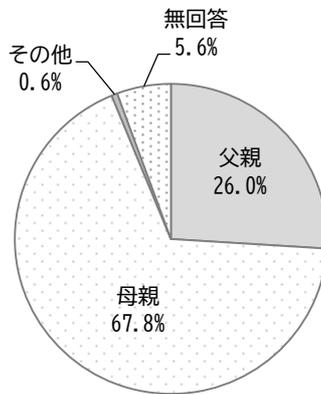


## ②保護者2人目

### 【子どもとの関係】

「父親」が26.0%、「母親」が67.8%となっている。

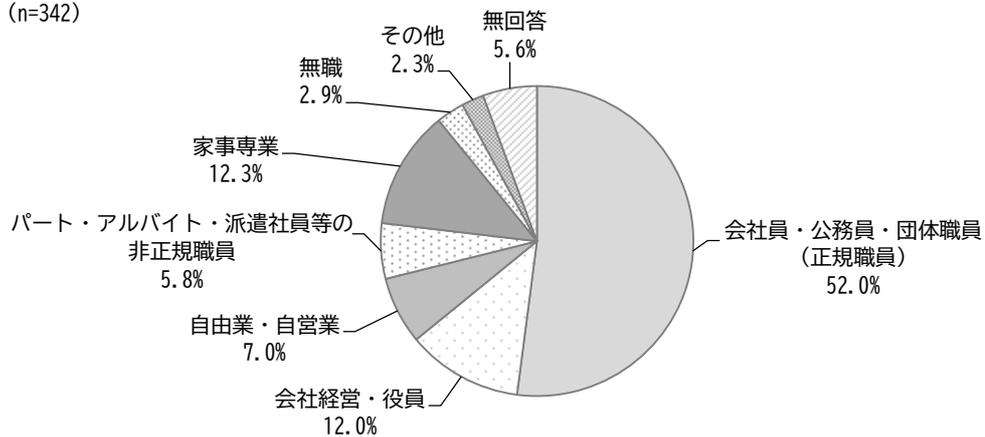
(n=342)



### 【就労状況】

「会社員・公務員・団体職員（正規職員）」が52.0%と最も多く、次いで「家事専業」が12.3%、「会社経営・役員」が12.0%となっている。

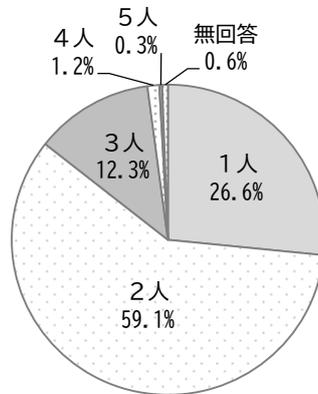
(n=342)



問5 調査対象のお子さんのきょうだいは何人いますか。調査対象のお子さんを含んだきょうだいの人数とそれぞれの年齢（令和4年10月1日現在）をご記入ください。

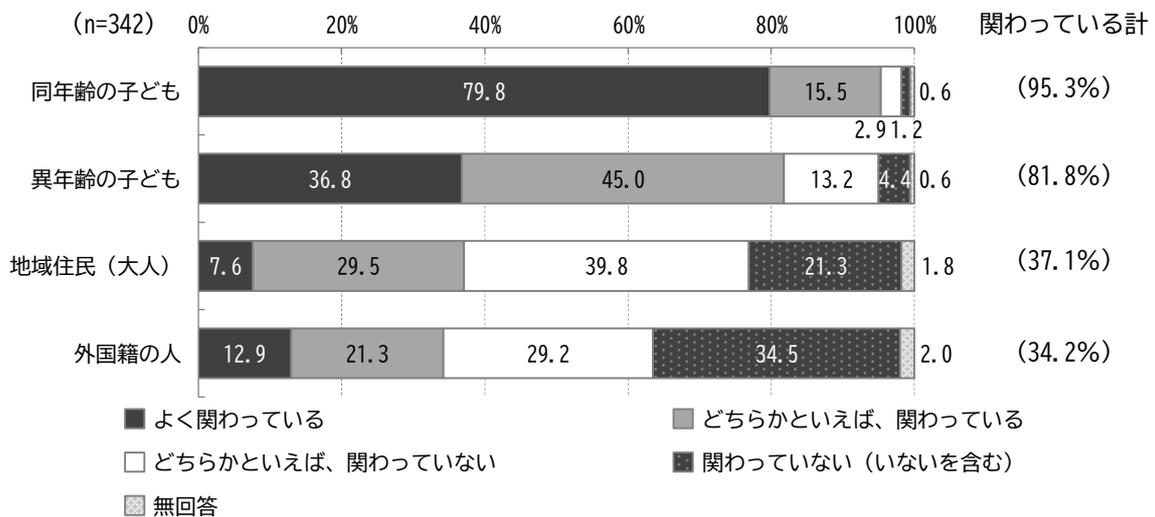
「2人」が59.1%と最も多く、次いで「1人」が26.6%、「3人」が12.3%となっている。

(n=342)



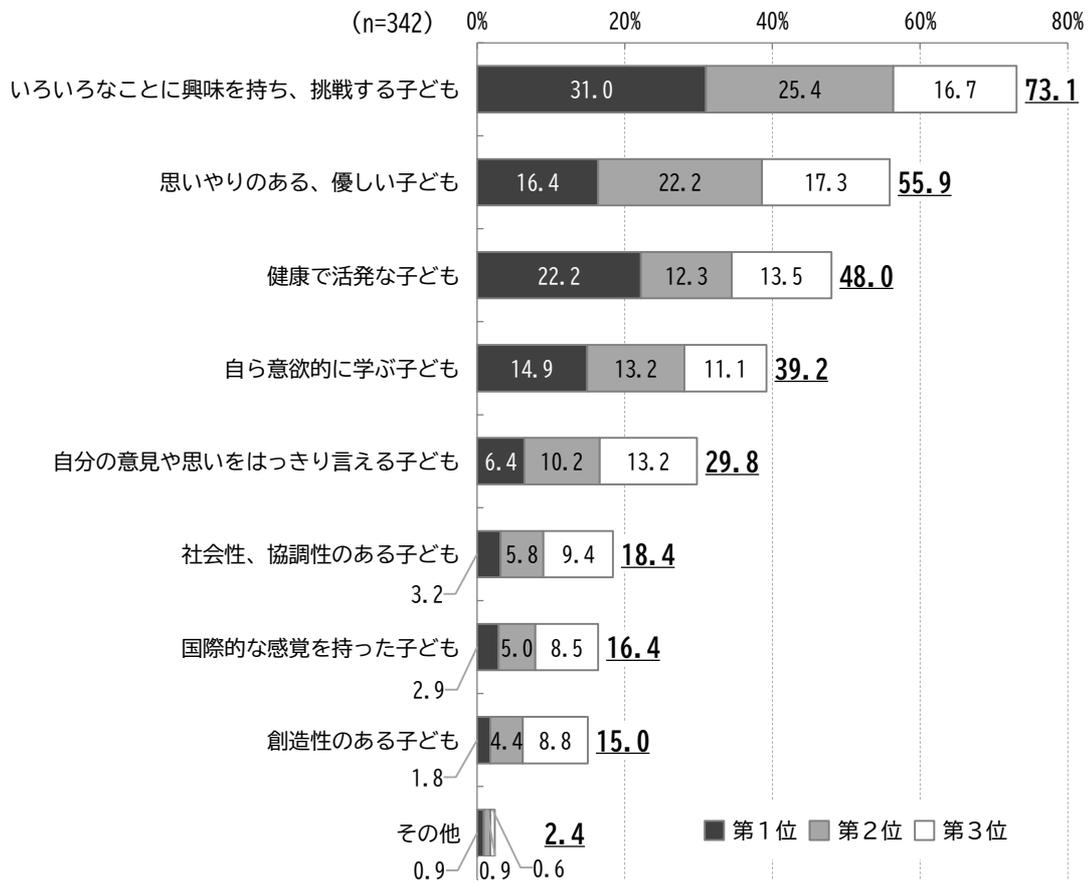
問6 お子さんは、ふだん次のような人とどの程度、関わりがありますか。（それぞれ○は1つ）

“関わっている”（「よく関わっている」「どちらかといえば、関わっている」の合計）について、同年齢の子どもが95.3%と最も多く、次いで「異年齢の子ども」が81.8%、「地域住民（大人）」が37.1%、「外国籍の人」が34.2%となっている。



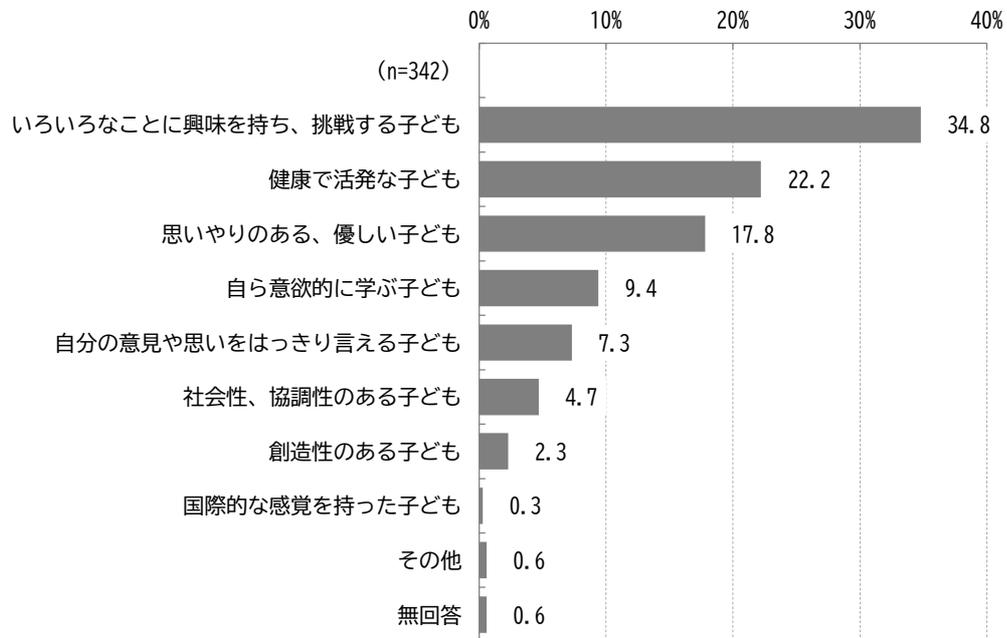
問7 お子さんには小学校入学時点において、どのような子どもに育てほしいと思いますか。特に大切と考えるものから順に、最大3つまで選んでください。(第1位から第3位まで回答可)

「いろいろなことに興味を持ち、挑戦する子ども」が31.0%と最も多く、次いで「健康で活発な子ども」が22.2%、「思いやりのある、優しい子ども」が16.4%となっている。



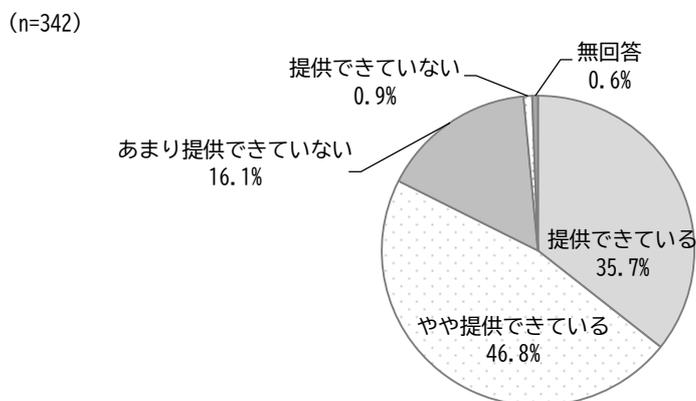
問8 今年度末（令和5年3月末）時点において、特にどのような子どもに育ててほしいと思いますか。（〇は1つ）

「いろいろなことに興味を持ち、挑戦する子ども」が34.8%と最も多く、次いで「健康で活発な子ども」が22.2%、「思いやりのある、優しい子ども」が17.8%となっている。



問9 幼児期の教育について、あなたはお子さんに十分な環境・機会を提供できていますか。（〇は1つ）

“提供できている”（「提供できている」「やや提供できている」の合計）が82.5%、“提供できていない”（「あまり提供できていない」「提供できていない」の合計）が17.0%となっている。



問9で「あまり提供できていない」「提供できていない」と回答した人のみ回答

問10 提供できていない環境・機会を補うために幼稚園・保育園等に求めることをご記入ください。(自由に記入)

子どもに幼児期の教育における十分な環境・機会を提供できていないと回答した人に対して、その環境・機会を補うために幼稚園・保育園等に求めることを尋ねたところ、“学習機会”、“運動機会”、“自然と接する機会”という趣旨の回答が複数認められた。

回答の趣旨	件数
学習機会	13
運動機会	8
自然と接する機会	6
音楽や美術などに親しむ機会	3
その他	21

【主な回答を1～2つ抜粋】(原文ママ)

#### ○学習機会

- ・保育園にも学習機能をもたせてほしい。
- ・幼稚園と同じレベルの学習機会は最低限設けていただきたいです。

#### ○運動機会

- ・家が狭すぎるため、運動できる機会をより提供してほしい。
- ・体力がつくことに取り組んでほしい。

#### ○自然と接する機会

- ・公園や他施設など園以外での活動、とくに自然や生き物と触れる機会があれば嬉しいです。
- ・自然が沢山ある場所で遊べる環境。

#### ○音楽や美術などに親しむ機会

- ・アート、音楽系など、子どもの興味を引き出したり、好きのきっかけになるようにシーズンごとに選べるとよいと思います。
- ・音楽や体操などの機会を増やしてほしい。

#### ○その他

- ・発達がゆっくりで、独自の支援が必要であり、療育に通わせている。
- ・社会性が足りませんでした。地域活動あったら嬉しいです。

問 11 あなたのお子さんに、幼児期のうちに提供したいと思う体験や教育はありますか。  
 あれば具体的に教えてください。(自由に記入)

子どもに幼児期のうちに提供したいと思う体験や教育について、“英語・語学”が69件と最も多く、次いで“自然や生き物と接する機会”が45件、“音楽・楽器演奏”が42件、“運動・体操・スポーツ”が39件、“水泳”が33件となっており、英語や自然体験、音楽、スポーツなどという趣旨の回答が複数認められた。

回答の趣旨	件数
英語・語学	69
自然や生き物と接する機会	45
音楽・楽器演奏	42
運動・体操・スポーツ	39
水泳	33
異文化・他者交流	26
理数教育	17
ダンス・バレエ	17
読み書き・書道	12
農業	12
文学・芸術鑑賞・活動	9
絵画	7
料理	4
その他	30

【主な回答を1～2つ抜粋】(原文ママ)

○英語・語学

- ・英語を取り入れて頂けると嬉しいです。
- ・英語以外の語学。

○自然や生き物と接する機会

- ・自然とふれ合う体験(川遊び、田植え、虫とり、釣り等)。
- ・自然や動物とのふれあい。

○音楽・楽器演奏

- ・任意でピアノやバイオリンの選択を出来る園にして頂ければ、外部へ通う手間が省けるのが望ましい。
- ・楽器を使って演奏する体験(習い事でピアノに通っています)。

○運動・体操・スポーツ

- ・今通っている幼稚園は庭がないので、体をうごかす項目をさらに提供してもらえたらたすかります。
- ・高輪にはなかなかないので、柏市の手賀の丘公園や小田原のわんぱく広場のような場所に行って体を動かせる環境を与えたい。

## ○水泳

- ・水泳教室もっと多くしてほしい。

## ○異文化・他者交流

- ・海外の人達、肌の色、かみの毛の色がちがう人達と出会い、コミュニケーションをとったり、日本の文化と海外の文化のちがいを感じられる催し物などがあればと思う。
- ・地域の人との関わり（職場体験など）。

## ○理数教育

- ・レゴを用いるプログラミング体験。
- ・数に関するもの（お金、時計、おかいもの体験）。

## ○ダンス・バレエ

- ・外国人の方を招いて英語で歌やダンス。

## ○読み書き・書道

- ・日本人は小学校入学後にひらがな、かたかな、漢字と、新たに覚えなければいけないことが多いため、幼児期にひらがなだけでも学び、その後の負担を減らすべきと思う。
- ・習字。

## ○農業

- ・土に触れることの出来る農業体験など、家庭では難しい体験をさせてあげたいと思います。

## ○文学・芸術鑑賞・活動

- ・絵日記を書くなど文学、芸術を含めた創造性をはぐくむ教育的要素。

## ○絵画

- ・絵画のカリキュラムを提供して欲しいです。
- ・世界の音楽や絵画などの体験や学び。

## ○料理

- ・クッキングなど提供していただいています。

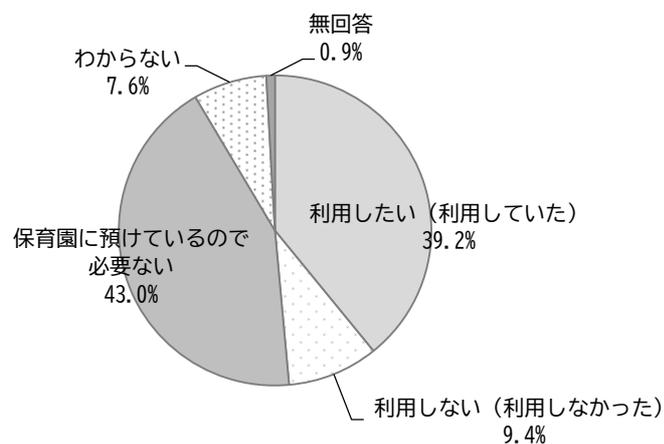
## ○その他

- ・療育での質の良いケア。
- ・思いやりを育むプログラム。

問 12 あなたのお子さんが満3歳児になる年度（年少の前年度）において、もし預けることができる幼稚園があれば、利用したい（利用したかった）と思いますか。（○は1つ）

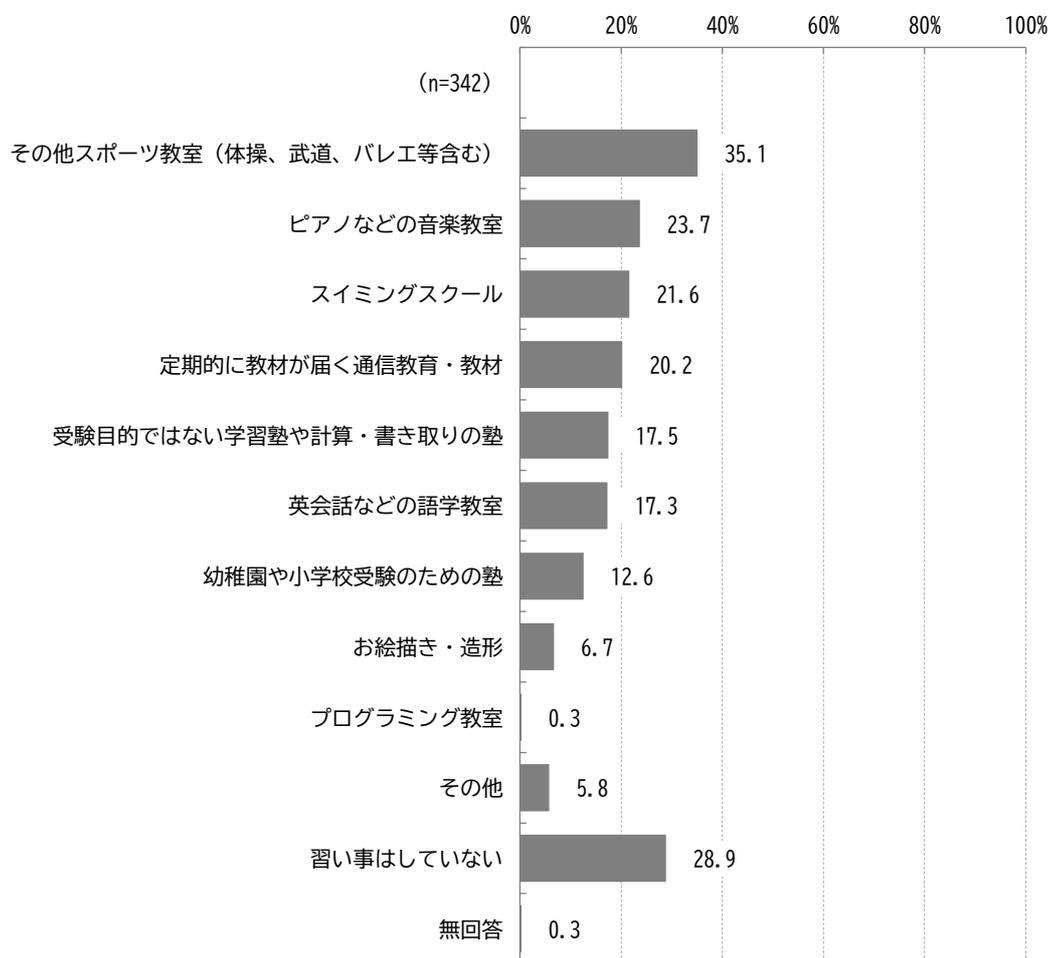
「保育園に預けているので必要ない」が43.0%と最も多く、次いで「利用したい（利用していた）」が39.2%、「利用しない（利用しなかった）」が9.4%となっている。

(n=342)



問 13 お子さんは現在習い事をしていますか。(〇はいくつでも)

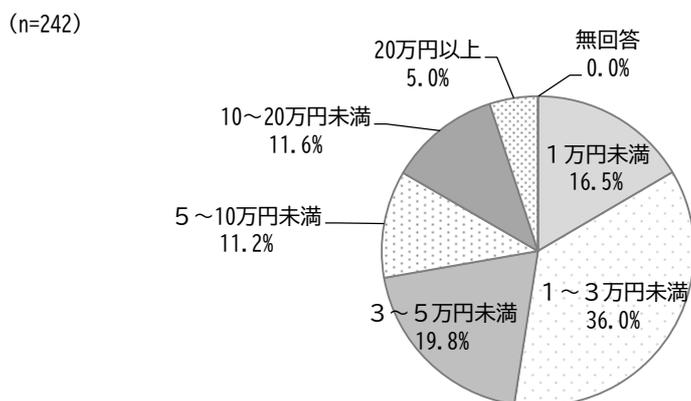
「その他スポーツ教室（体操、武道、バレエ等含む）」が 35.1%と最も多く、次いで「習い事はしていない」が 28.9%、「ピアノなどの音楽教室」が 23.7%となっている。



問 13 で何かしら習い事をしていると回答した人のみ回答

問 14 あなたは、お子さんの習い事の費用として、月にいくらぐらいかけていますか。(利用している教育・保育施設の保育料の中に別途習い事オプションの上乗せがあれば、その額を含めてお答えください。)(〇は1つ)

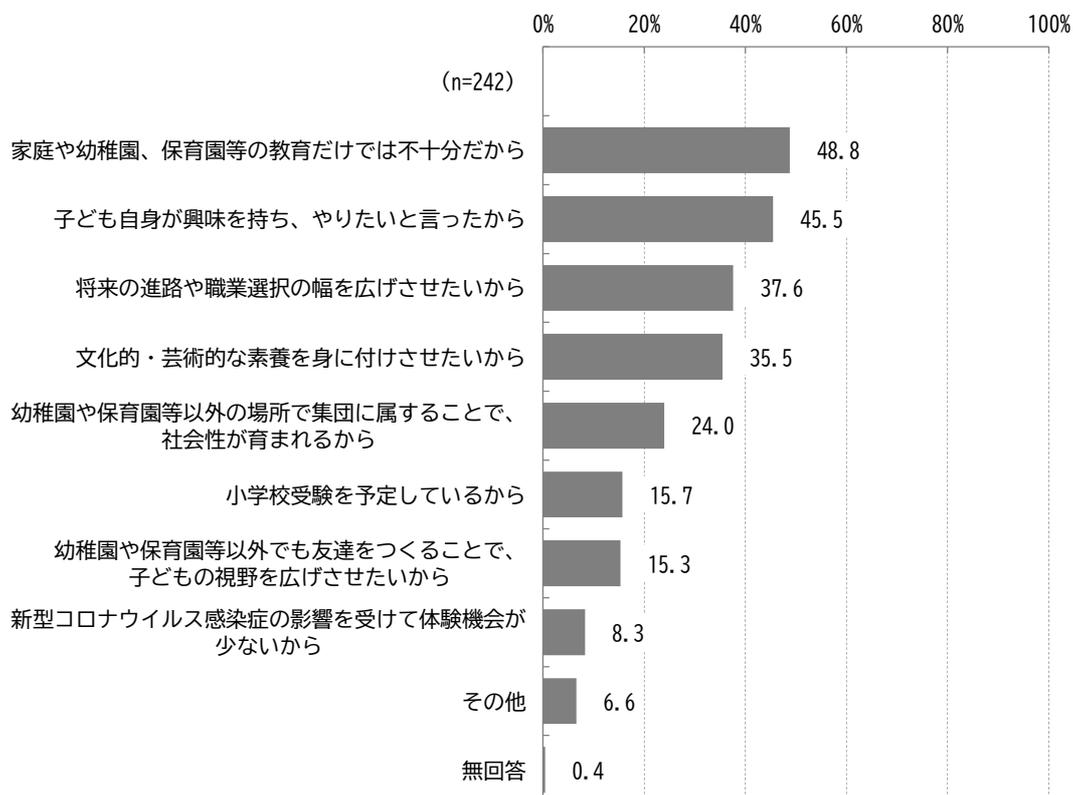
「1～3万円未満」が36.0%と最も多く、次いで「3～5万円未満」が19.8%、「1万円未満」が16.5%となっている。



問 13 で何かしら習い事をしていると回答した人のみ回答

問 15 お子さんが習い事に通っている理由を教えてください。(〇はいくつでも)

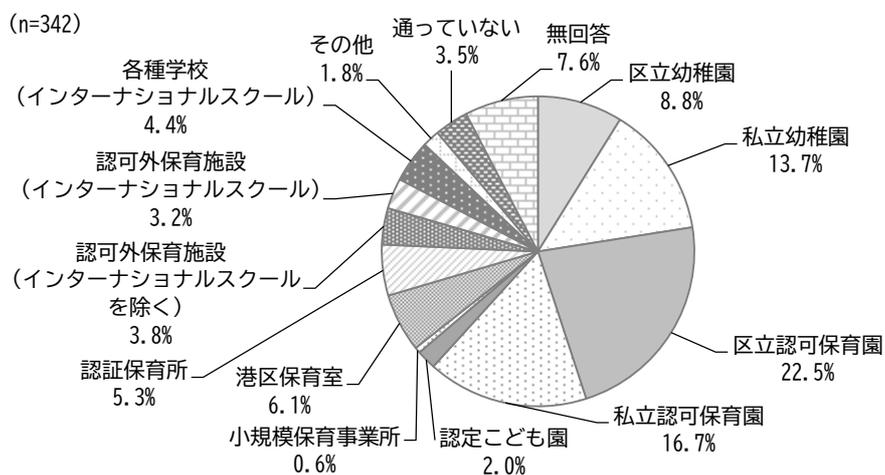
「家庭や幼稚園、保育園等の教育だけでは不十分だから」が48.8%と最も多く、次いで「子ども自身が興味を持ち、やりたいと言ったから」が45.5%、「将来の進路や職業選択の幅を広げさせたいから」が37.6%となっている。



## 2 幼稚園・保育園等について

問 16 現在、お子さんが通っている施設を教えてください。(〇は1つ)

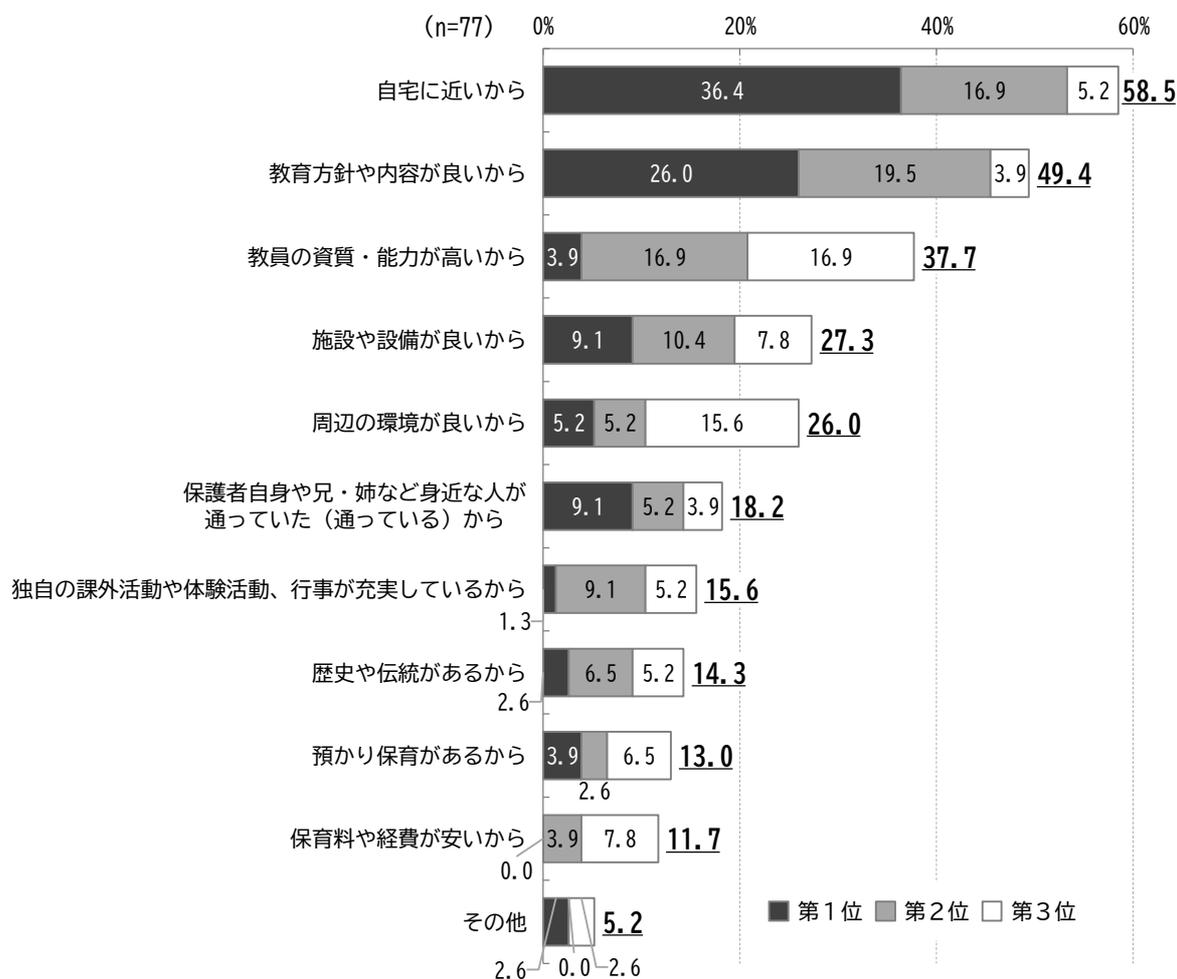
「区立認可保育園」が 22.5%と最も多く、次いで「私立認可保育園」が 16.7%、「私立幼稚園」が 13.7%となっている。



問 16 で「区立幼稚園」「私立幼稚園」と回答した人のみ回答

問 17 その幼稚園を選んだ理由は何ですか。特に重要と考えるものから順に、最大3つまで選んでください。(第1位から第3位まで回答可)

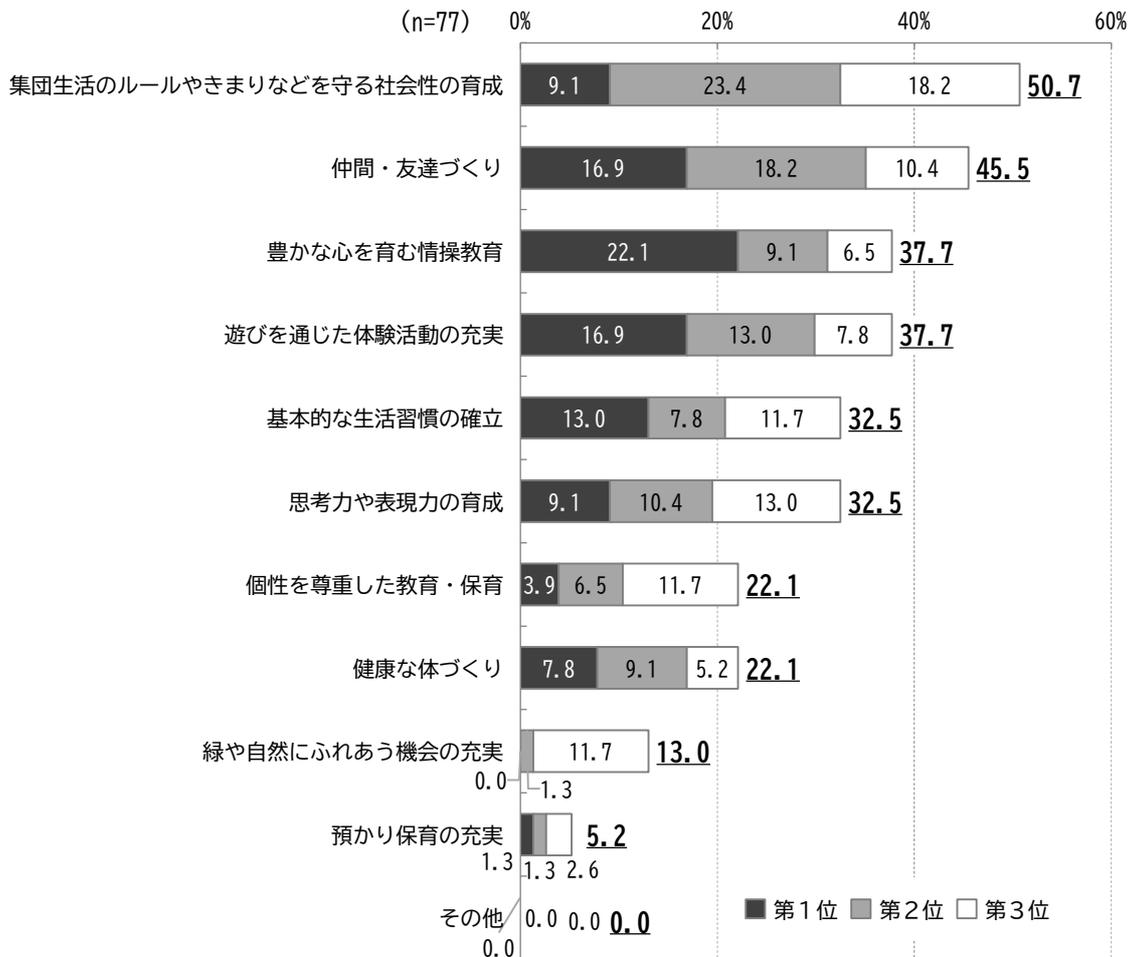
「自宅に近いから」が36.4%と最も多く、次いで「教育方針や内容が良いから」が26.0%、「保護者自身や兄・姉など身近な人が通っていた(通っている)から」が9.1%となっている。



問 16 で「区立幼稚園」「私立幼稚園」と回答した人のみ回答

問 18 その幼稚園に求めることは何ですか。特に重要と考えるものから順に、最大3つまで選んでください。(第1位から第3位まで回答可)

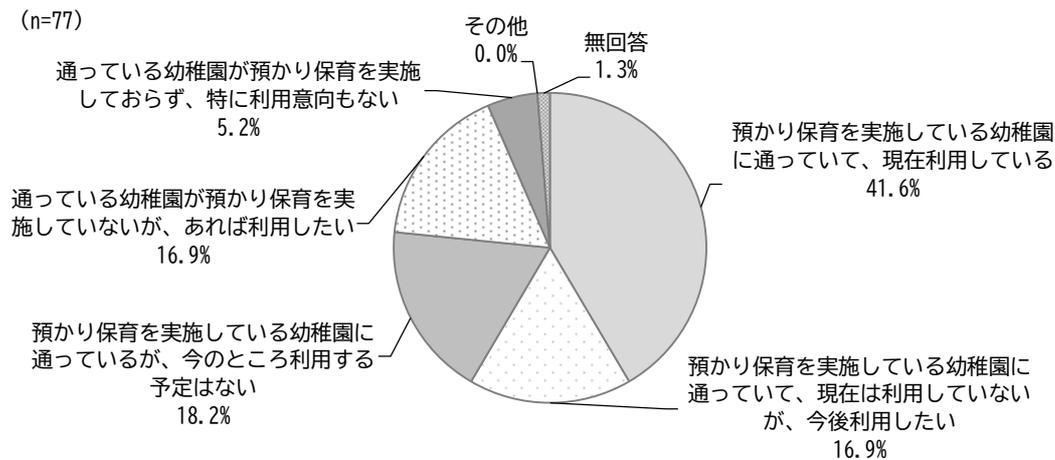
「集団生活のルールやきまりなどを守る社会性の育成」が50.7%と最も多く、次いで「仲間・友達づくり」が45.5%、「豊かな心を育む情操教育」と「遊びを通じた体験活動の充実」が37.7%となっている。



問 16 で「区立幼稚園」「私立幼稚園」と回答した人のみ回答

問 19 幼稚園では、多様な幼児教育需要に対応するため、幼児の生活リズムや心身の負担に配慮した上で、通常の保育終了後の教育活動として、一部の園で在園児を対象に預かり保育を実施しています。預かり保育の利用意向について、あなたの考えに一番近いものを教えてください。(○は1つ)

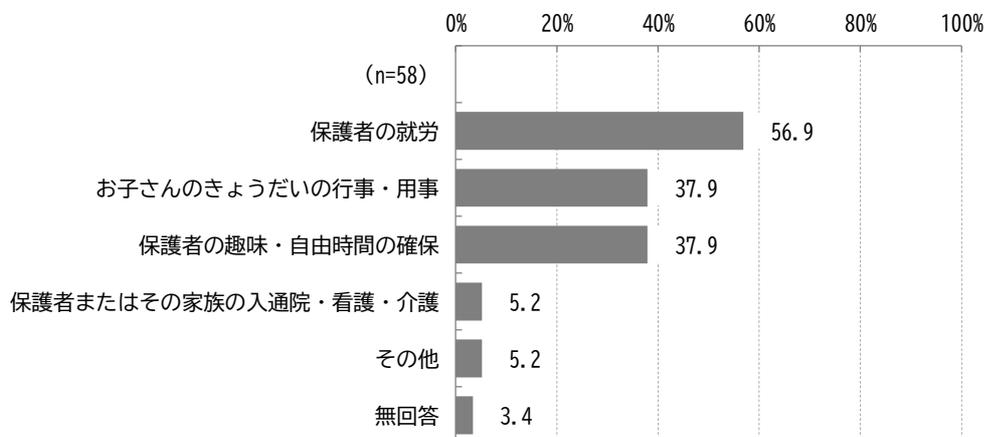
「預かり保育を実施している幼稚園に通っていて、現在利用している」が41.6%と最も多く、次いで「預かり保育を実施している幼稚園に通っているが、今のところ利用する予定はない」が18.2%、「通っている幼稚園が預かり保育を実施していないが、あれば利用したい」が16.9%となっている。



問 19 で「預かり保育を実施している幼稚園に通っていて、現在利用している」「預かり保育を実施している幼稚園に通っていて、現在は利用していないが、今後利用したい」「通っている幼稚園が預かり保育を実施していないが、あれば利用したい」と回答した人のみ回答

問 20 どのような理由で預かり保育を利用したいか教えてください。(○はいくつでも)

「保護者の就労」が56.9%と最も多く、次いで「お子さんのきょうだいの行事・用事」と「保護者の趣味・自由時間の確保」が37.9%となっている。

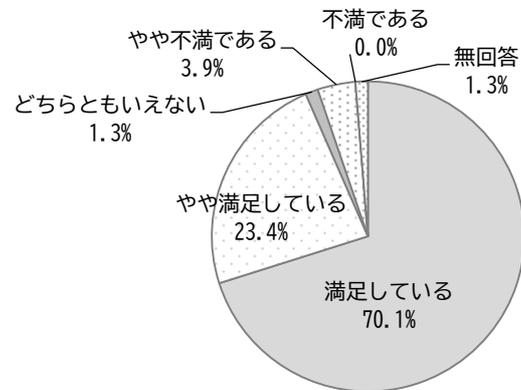


問 16 で「区立幼稚園」「私立幼稚園」と回答した人のみ回答

問 21 お子さんが通っている幼稚園に満足していますか。(○は1つ)

「満足している」が 70.1%と最も多く、次いで「やや満足している」が 23.4%、「やや不満である」が 3.9%となっている。

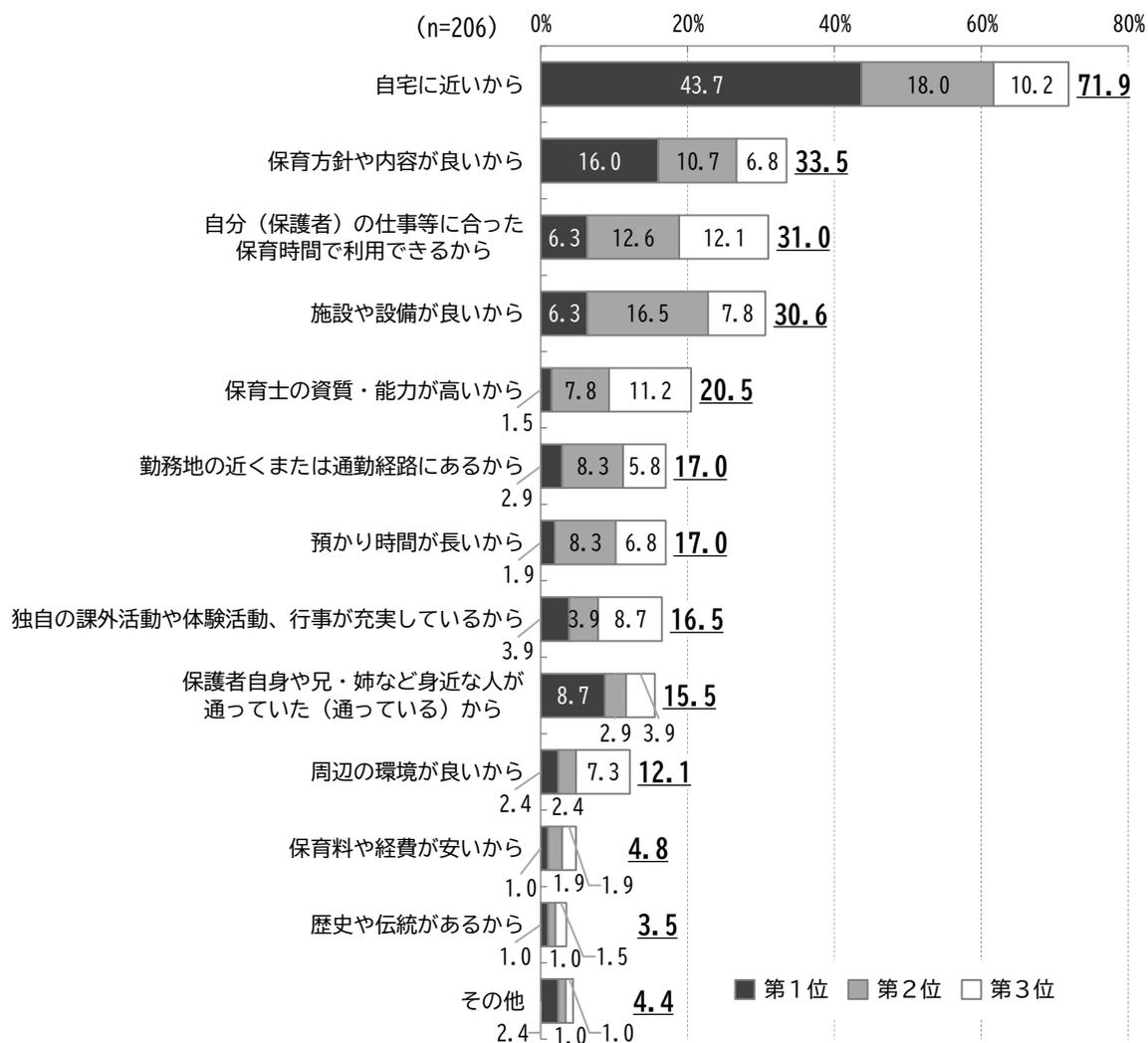
(n=77)



問 16 で「区立認可保育園」「私立認可保育園」「認定こども園」「小規模保育事業所」「港区保育室」「認証保育所」「認可外保育施設（インターナショナルスクールを除く）」「認可外保育施設（インターナショナルスクール）」と回答した人のみ回答

問 22 その保育園等を選んだ理由は何ですか。特に重要と考えるものから順に、最大3つまで選んでください。（第1位から第3位まで回答可）

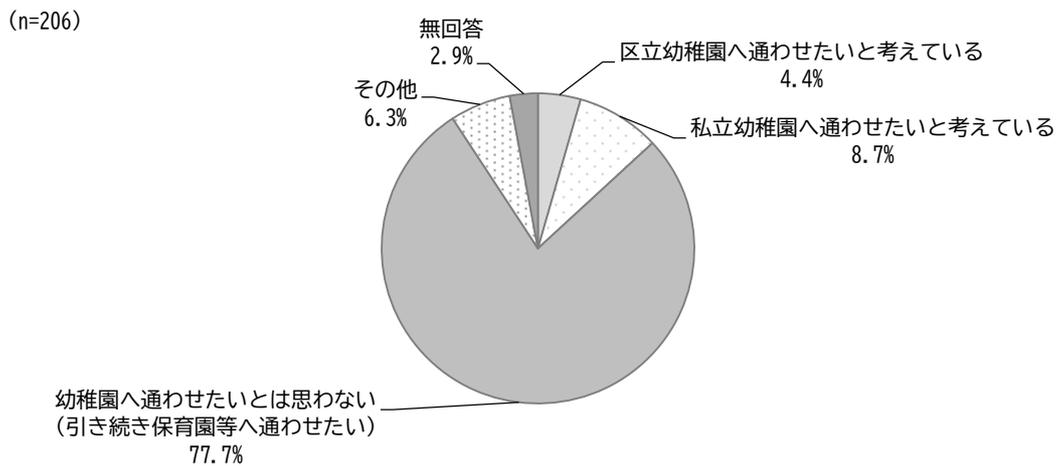
「自宅に近いから」が71.9%と最も多く、次いで「保育方針や内容が良いから」が33.5%、「保護者自身や兄・姉など身近な人が通っていた（通っている）から」が31.0%となっている。



問 16 で「区立認可保育園」「私立認可保育園」「認定こども園」「小規模保育事業所」「港区保育室」「認証保育所」「認可外保育施設（インターナショナルスクールを除く）」「認可外保育施設（インターナショナルスクール）」と回答した人のみ回答

問 23 今後、お子さんを幼稚園へ通わせたいという意向はありますか。(○は1つ)

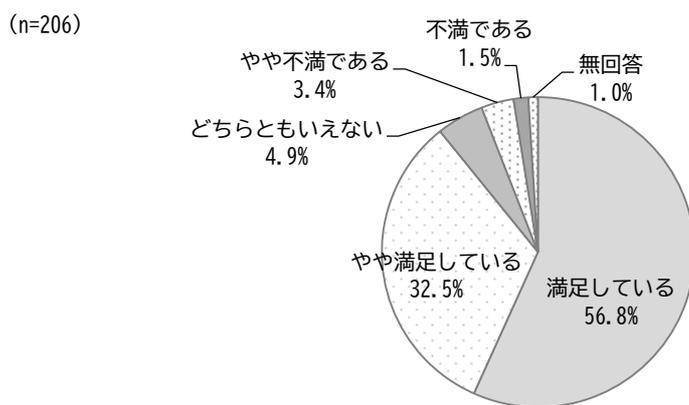
「幼稚園へ通わせたいとは思わない(引き続き保育園等へ通わせたい)」が77.7%と最も多く、次いで「私立幼稚園へ通わせたいと考えている」が8.7%、「その他」が6.3%となっている。



問 16 で「区立認可保育園」「私立認可保育園」「認定こども園」「小規模保育事業所」「港区保育室」「認証保育所」「認可外保育施設（インターナショナルスクールを除く）」「認可外保育施設（インターナショナルスクール）」と回答した人のみ回答

問 24 お子さんが通っている保育園等に満足していますか。(○は1つ)

“満足している”(「満足している」「やや満足している」の合計)が89.3%、“不満である”(「やや不満である」「不満である」の合計)が4.9%となっている。



問 16 で「通っていない」と回答した人のみ回答

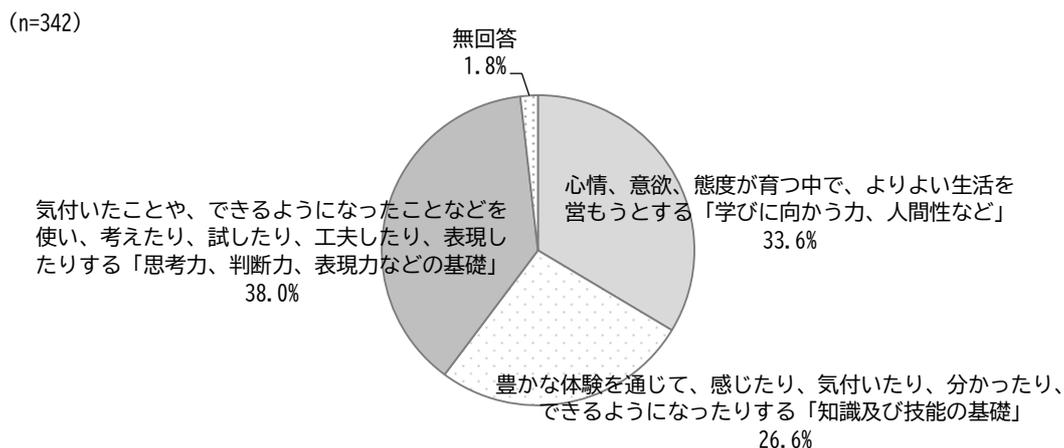
問 25 今後、お子さんを通わせたい幼稚園・保育園等がありますか。(○は1つ)

「区立幼稚園」が4人、「認定こども園」と「各種学校（インターナショナルスクール）」が2人となっている。

項目	人数(n=12)	(%)
区立幼稚園	4	33.3
私立幼稚園	1	8.3
区立認可保育園	1	8.3
私立認可保育園	0	0.0
認定こども園	2	16.7
小規模保育事業所	0	0.0
港区保育室	0	0.0
認証保育所	0	0.0
認可外保育施設	0	0.0
各種学校（インターナショナルスクール）	2	16.7
その他	0	0.0
無回答	2	16.7

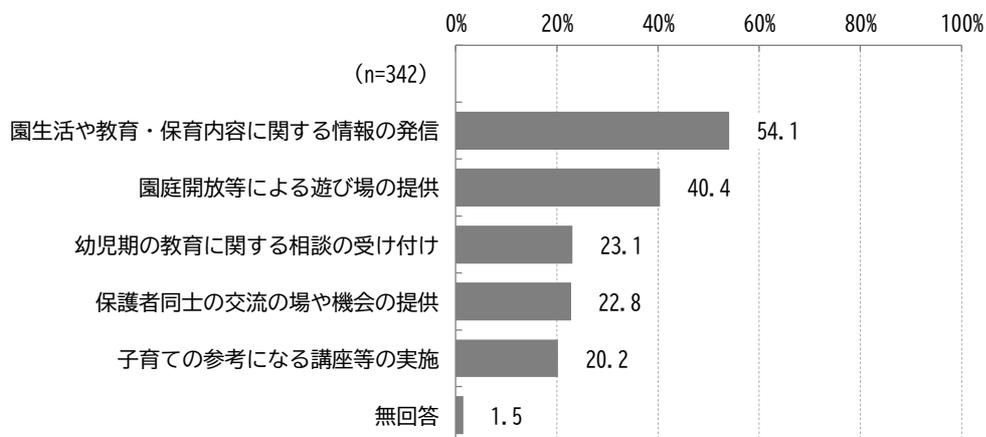
問 26 幼稚園教育要領、保育所保育指針等では、育むべき資質・能力として、以下の3つの柱が挙げられています。この中で一番大切だと思うのはどれですか。(〇は1つ)

「気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする「思考力、判断力、表現力などの基礎」が38.0%と最も多く、次いで「心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする「学びに向かう力、人間性など」が33.6%、「豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりする「知識及び技能の基礎」が26.6%となっている。



問 27 幼稚園教育要領、保育所保育指針等では、幼稚園や保育園等に、在園児以外の家庭も含めた地域の子育てを支援する役割を求めています。あなたが、幼稚園や保育園等で、特に力を入れて取り組んでほしいと思うものはどれですか。(〇はいくつでも)

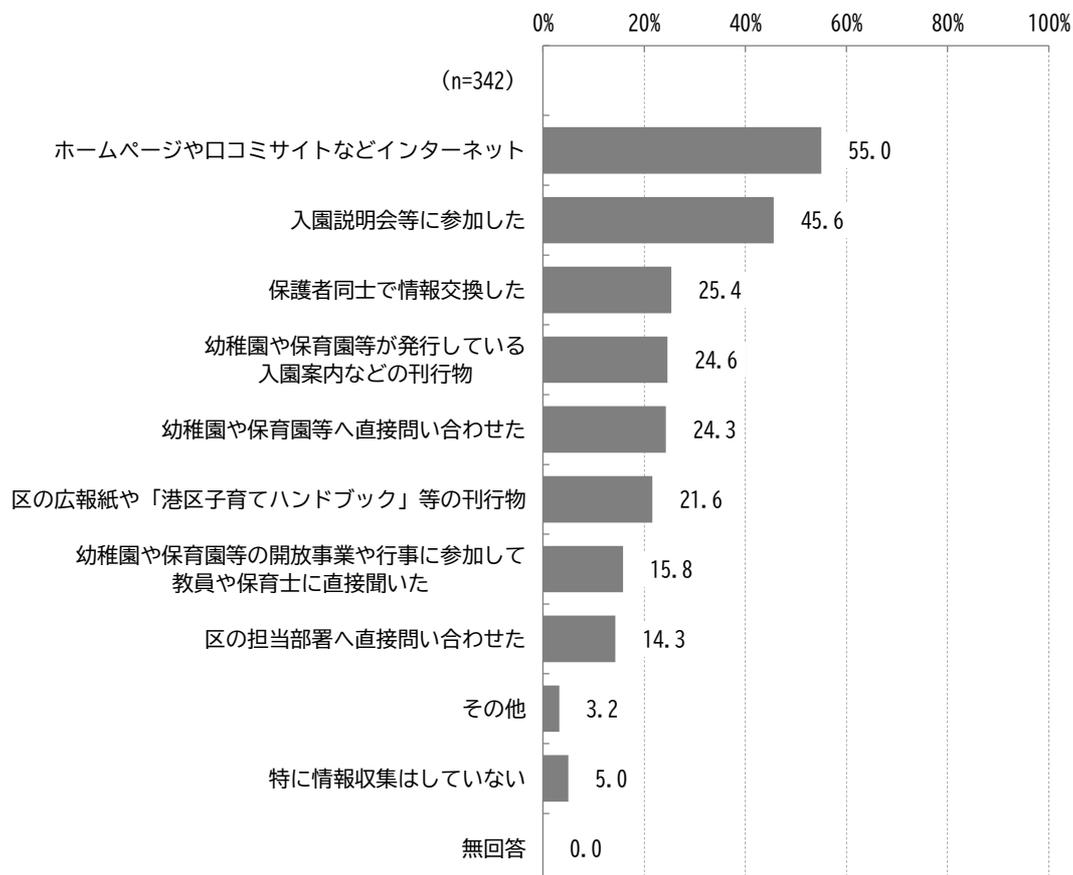
「園生活や教育・保育内容に関する情報の発信」が54.1%と最も多く、次いで「園庭開放等による遊び場の提供」が40.4%、「幼児期の教育に関する相談の受け付け」が23.1%となっている。



### 3 幼稚園・保育園等、小学校などの情報について

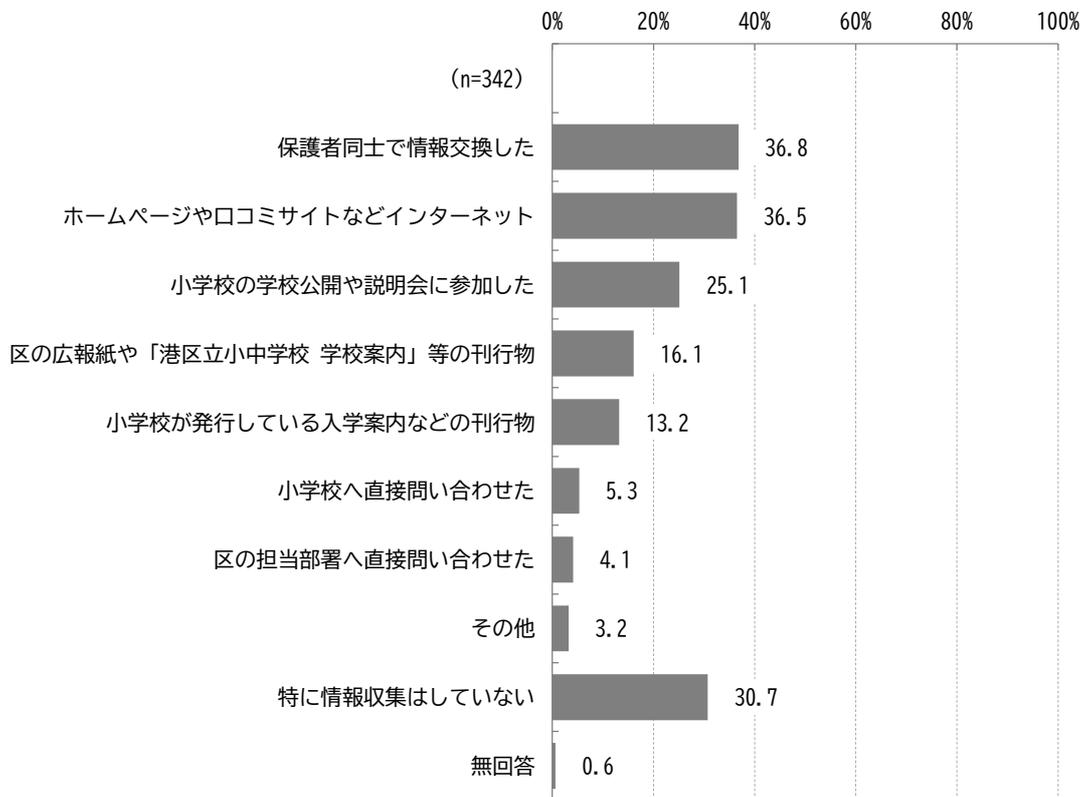
問 28 あなたは、お子さんの幼稚園や保育園等への入園に当たり、情報をどのような方法で入手しましたか（していますか）。（〇はいくつでも）

「ホームページや口コミサイトなどインターネット」が55.0%と最も多く、次いで「入園説明会等に参加した」が45.6%、「保護者同士で情報交換した」が25.4%となっている。



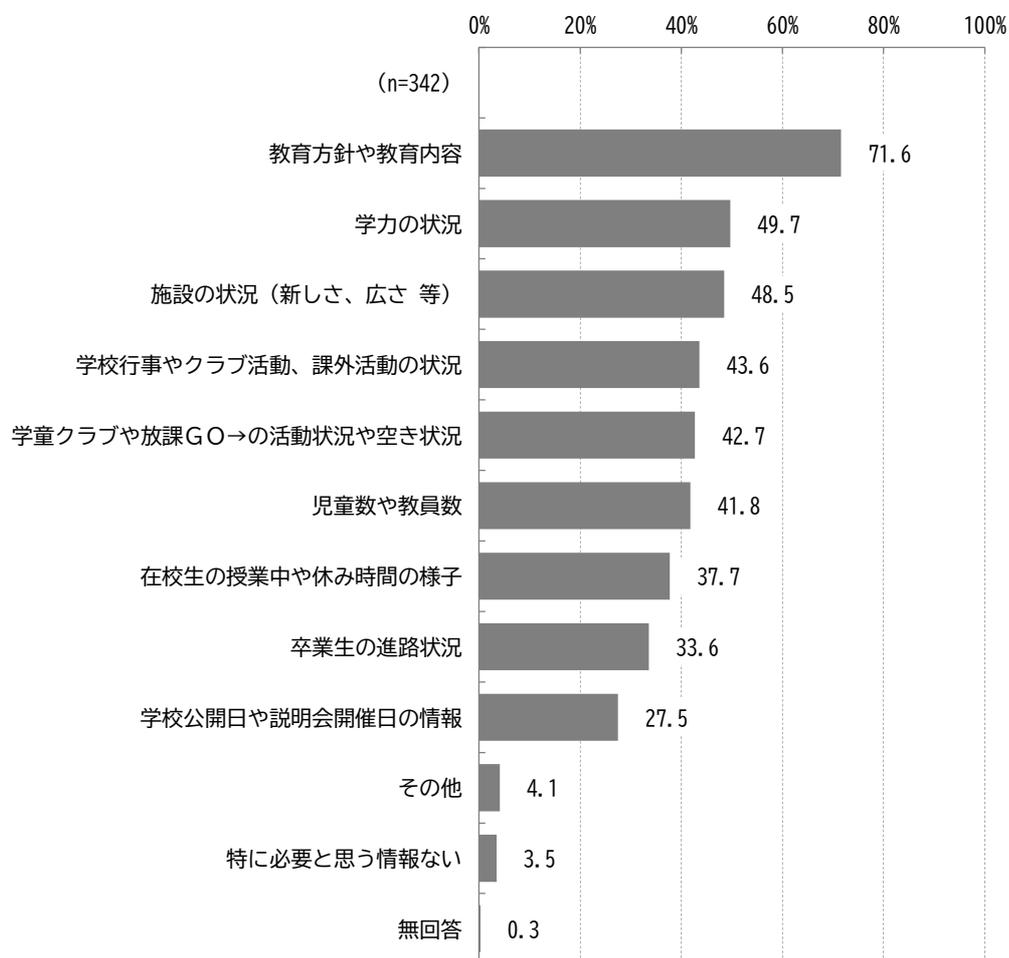
問 29 あなたは、お子さんの小学校への入学に向け、小学校の情報をどのような方法で集めていますか。(〇はいくつでも)

「保護者同士で情報交換した」が36.8%と最も多く、次いで「ホームページや口コミサイトなどインターネット」が36.5%、「特に情報収集はしていない」が30.7%となっている。



問 30 小学校入学に向けて必要だと思う情報は何か。(〇はいくつでも)

「教育方針や教育内容」が71.6%と最も多く、次いで「学力の状況」が49.7%、「施設の状況（新しさ、広さ等）」が48.5%となっている。



問 31 あなたは子育てについて、どのような場所だったら相談しやすいと思いますか。(〇はいくつでも)

「自宅から近い」が43.6%と最も多く、次いで「専門家がいる」が43.0%、「親身に話を聞いてくれる」が36.5%となっている。

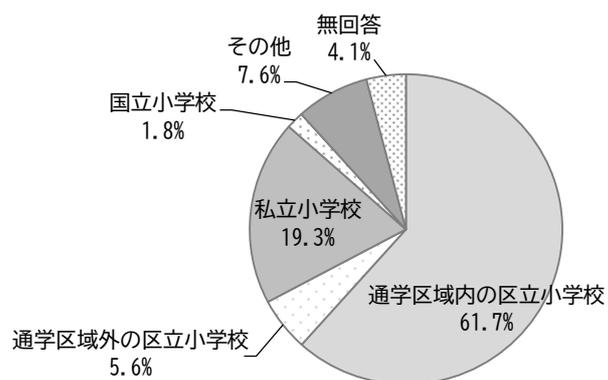


## 4 小学校について

問 32 将来、お子さんを通わせたいと考えている小学校は、次のうちどれですか。(〇は1つ)

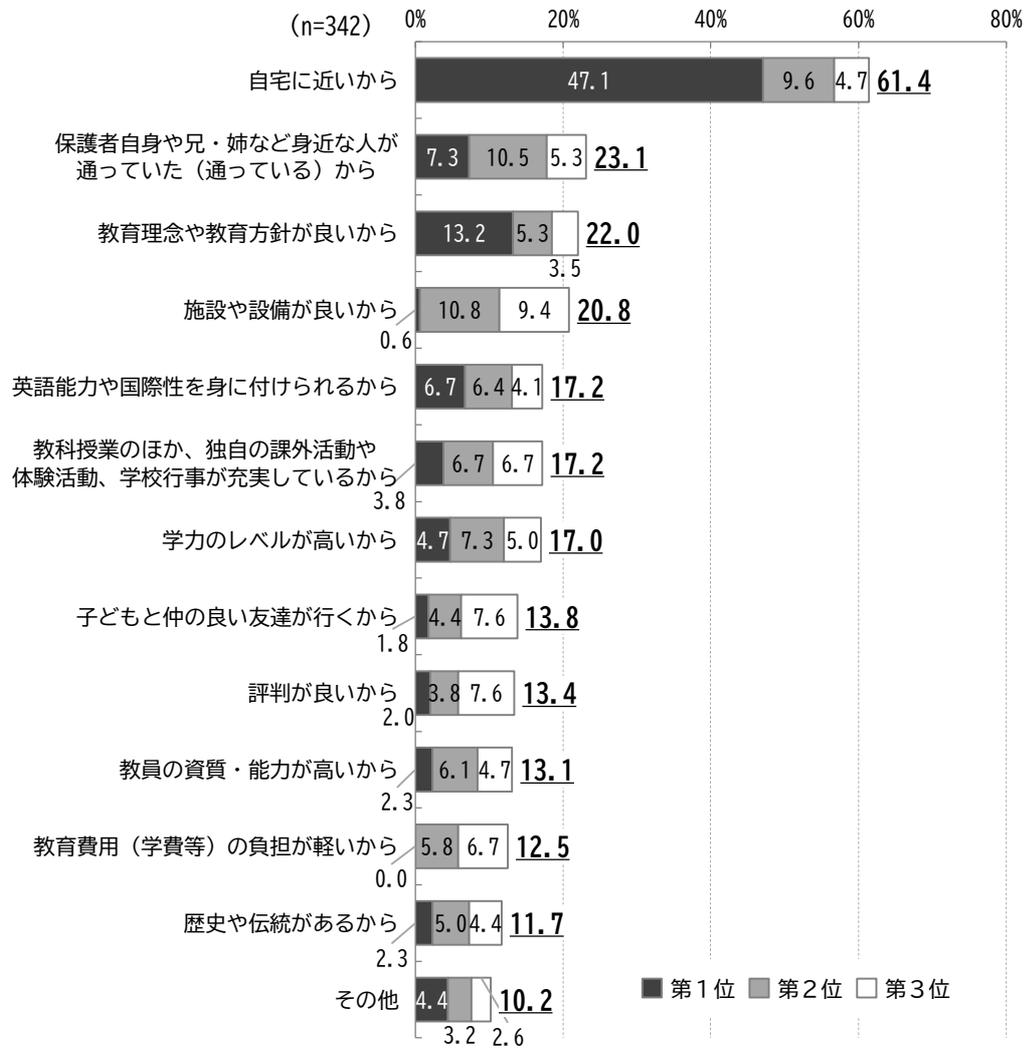
「通学区域内の区立小学校」が61.7%と最も多く、次いで「私立小学校」が19.3%、「その他」が7.6%となっている。

(n=342)



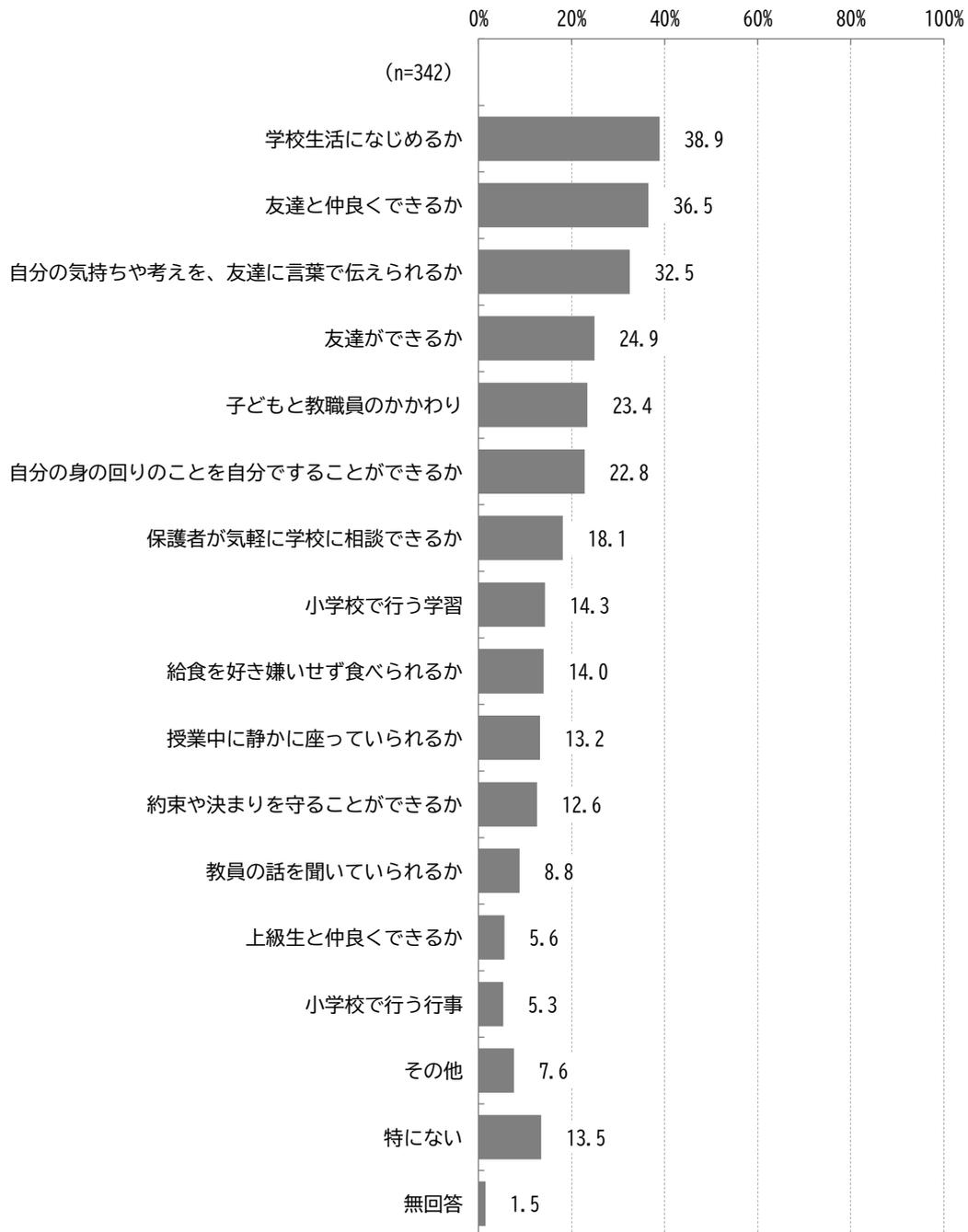
問 33 その小学校に通わせたいと考える理由は何ですか。特に大切と考えるものから順に、最大3つまで教えてください。(第1位から第3位まで回答可)

「自宅に近いから」が61.4%と最も多く、次いで「保護者自身や兄・姉など身近な人が通っていた（通っている）から」が23.1%、「教育理念や教育方針が良いから」が22.0%となっている。



問 34 あなたが、お子さんの小学校入学に向けて不安を感じることは、どのようなことですか。(〇はいくつでも)

「学校生活になじめるか」が 38.9%と最も多く、次いで「友達と仲良くできるか」が 36.5%、「自分の気持ちや考えを、友達に言葉で伝えられるか」が 32.5%となっている。



## 5 その他

問 35 最後に、港区の教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

“一時的な預かり場所や子どもの居場所について”が16件と最も多く、次いで“補助、手当、助成等について”が14件、“情報発信・相談対応について”が13件となっている。

回答の趣旨	件数
一時的な預かり場所や子どもの居場所について	16
補助、手当、助成等について	14
情報発信・相談対応について	13
施設や遊び場について	8
特別な支援について	8
港区や教育・保育関連施策に対する満足感について	8
教員の資質や能力、体制について	6
言語・語学について	4
習い事について	3
その他	32

### 【主な回答を1～2つ抜粋】(原文ママ)

#### ○一時的な預かり場所や子どもの居場所について

- ・今、一時預かりも、翌日すぐという訳にはいかないと思うので、急用が出来た際に子どもを預けられるようにしてほしいです。
- ・子供が病気になっても預けられる病児保育をもっと拡充して欲しい。

#### ○補助、手当、助成等について

- ・児童手当の所得制限は撤廃して欲しい。
- ・インターナショナルスクールは学費が非常に高いが、補助金を出すなど、サポートしてほしい。

#### ○情報発信・相談対応について

- ・現在の教育現場の問題、課題について、保護者が把握できる場が欲しい。
- ・長男が小学校入学の際に実感しましたが、保育園と比べて学校内での実態や準備物、ささいな事をぱっと相談、解決できないことが不安でした。

#### ○施設や遊び場について

- ・港区の公園のトイレがとても汚いので、きれいにして欲しいです。子どもにとって公園遊びはとても大切なので、きれいにしてもらえると嬉しいです。
- ・子供がボール遊びをしたいと言った時、遊ぶ場所が正直あまりありません。もっと体を動かして遊べる場所が身近にあったらと思います。

### ○特別な支援について

- ・障害児に対してもですが、障害をもった兄弟児をもつ子供の（健常児の）メンタルケア、周囲の理解の大切さにも目を向けてほしい。
- ・発達障害の子向けに、進学などの相談をしたいです。ぜひいろいろサポートをお願いしたいです。

### ○港区や教育・保育関連施策に対する満足感について

- ・とても良くしてくれていると感じています。港区は恵まれています。教育関係者の皆様方には感謝しております。ありがとうございます。
- ・教育環境は恵まれている方だと感じます。

### ○教員の資質や能力、体制について

- ・親が安心して学校教育を受けさせられるよう、質の良い教員を育ててほしい。保育士の給料が安すぎ、せっかく質の良い先生に出会ってもすぐにやめてしまう。
- ・教員の言葉遣いが気になる事が多いです。子供たちへのフランクな対応より、先生を信頼し、人やものに対する尊厳や丁寧さをもつように、言葉遣いや態度を全体で見直しをした方が良いと思います。

### ○言語・語学について

- ・土地柄、外国籍の方が多いので語学教育に力を引き続き入れてほしい。
- ・国際視野に向うするのは、英語の教育が広くになれば、幸いです。

### ○習い事について

- ・芝、芝公園、浜松町付近に子供の習い事が少ないです。
- ・保育の延長で、習い事ができるようにしてほしい。たとえばピアノ、スポーツクラブなど。

### ○その他

- ・子供が参加できるイベントを今後も沢山実施して頂けると嬉しいです。
- ・同調圧力と協調性を同一視するような教育になって欲しくないと思います。区立を現状考えていますが、学校の状況次第で考えたいです。

### 港区幼児教育振興アクションプログラムの改定に向けたアンケート調査

#### — 満2歳～5歳児の保護者の皆様へ —

日頃から港区の幼児教育にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本調査は、令和3年に策定した「港区幼児教育振興アクションプログラム」の改定に向け、就学前の幼児教育・保育の実態やご要望等をお伺いするものです。

令和4年10月14日現在で、満2歳～5歳児のお子さんから無作為抽出した1,000人にお送りしています。

調査は無記名で行い、お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、個々のご回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは、一切ありません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、今後の区政運営のために必要なものですので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年10月

港区教育委員会 教育長 浦田 幹男

#### 港区幼児教育振興アクションプログラムとは

「港区幼児教育振興アクションプログラム」は、公私立幼稚園で協力を重ね、港区全体の幼稚園教育の更なる充実をめざすとともに、港区全体の幼児期の教育をリードする総合的な行動計画です。

#### 1 回答にあたってのお願い

- 令和4年11月18日（金）までにご回答ください。
- 回答は、《郵送》または《インターネット》の2つの方法があります。
- 《郵送》の場合は同封の返信用封筒(切手不要)にて郵便ポストに投函してください。
- 《インターネット》の場合は、指定のURL・二次元コードを通じてアクセスしてご回答ください。
- 調査のご回答は、封筒のあて名ご本人の保護者の方が回答くださるようお願いいたします。
- 詳細な回答方法は次頁「具体的な回答方法」をご参照ください。

#### 2 お問い合わせ先

【住 所】〒105-8511 港区芝公園1丁目5番25号

【担 当 課】港区教育委員会事務局 教育推進部 教育長室 教育推進担当

【電 話】03-3578-2721 【FAX】03-3578-2759

【受付時間】平日 8:30～17:00

### 3 具体的な回答方法

#### ① 郵送による回答方法

- えんぴつやボールペン等でこの調査票に直接ご記入ください。
- 選択式の設問では、あてはまる選択肢の番号に○をご記入ください。
- 選択式ではない設問では、文字や数字を回答欄にご記入ください。
- 「その他」の回答については、( )内に具体的な内容をご記入ください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストにご投函ください。(切手不要、氏名等記入不要です)

#### ② インターネットによる回答方法

- パソコン、スマートフォンなどで、以下のURLを入力するか、右記の二次元コードを読み込み、調査画面にアクセスしてください。

(URL) <https://forms.gle/F8SEvqipwP8DFHPF6>



- 以下の「ID」と「パスワード」を全て半角で入力してください。このIDとパスワードは、調査対象者を識別するもので、回答者個人を特定するものではありません。

ID:	パスワード: 2721
-----	-------------

- 画面に従って、ご回答ください。最後まで入力が完了しましたら、ボタン【送信】をクリックしてください。「回答を記録しました。」と表示されれば終了となります。

## 1 お子さんやあなた（調査対象のお子さんの保護者）について

問1 お子さんの性別をお答えください。(〇は1つ)

1 男子	2 女子
------	------

問2 お子さんの年齢をお答えください。(〇は1つ)

※令和4年10月1日現在の年齢をお答えください。

1 2歳	2 3歳	3 4歳	4 5歳
------	------	------	------

問3 保護者の方のお住まいはどの地域ですか。(〇は1つ)

1 芝	9 芝公園	17 六本木	25 三田4～5丁目
2 海岸1丁目	10 虎ノ門	18 麻布台	26 高輪
3 東新橋	11 愛宕	19 麻布十番	27 白金
4 新橋	12 麻布狸穴町	20 東麻布	28 白金台
5 西新橋	13 麻布永坂町	21 元赤坂	29 芝浦
6 三田1～3丁目	14 南麻布	22 赤坂	30 海岸2・3丁目
7 浜松町	15 元麻布	23 南青山	31 港南
8 芝大門	16 西麻布	24 北青山	32 台場

問4 保護者の方について、お子さんとの関係や就労状況を2人までお答えください。(それぞれ〇は1つ)

【保護者①】	(2)就労状況
(1)お子さんとの関係	1 会社員・公務員・団体職員(正規職員)
1 父親	2 会社経営・役員
2 母親	3 自由業・自営業
3 その他( )	4 パート・アルバイト・派遣社員等の非正規職員
	5 家事専業
	6 無職
	7 その他( )

【保護者②】	(2)就労状況
(1)お子さんとの関係	1 会社員・公務員・団体職員(正規職員)
1 父親	2 会社経営・役員
2 母親	3 自由業・自営業
3 その他( )	4 パート・アルバイト・派遣社員等の非正規職員
	5 家事専業
	6 無職
	7 その他( )

問5 調査対象のお子さんのきょうだいは何人いますか。調査対象のお子さんを含んだきょうだいの人数とそれぞれの年齢(令和4年10月1日現在)を( )内に数字でご記入ください。記入欄が不足する場合は余白を適宜ご利用ください。

【きょうだいの人数】

( ) 人

【きょうだいの年齢】(令和4年10月1日現在)

1人目 ( ) 歳  
 2人目 ( ) 歳  
 3人目 ( ) 歳  
 4人目 ( ) 歳  
 5人目 ( ) 歳

例：調査対象のお子さんが4歳で、  
 7歳、2歳、0歳の4人きょうだいの場合、

【記入例】

きょうだいの人数 ( 4 ) 人  
 きょうだいの年齢 1人目 ( 7 ) 歳  
 2人目 ( 4 ) 歳  
 3人目 ( 2 ) 歳  
 4人目 ( 0 ) 歳  
 5人目 ( ) 歳

調査対象のお子さん

問6 お子さんは、ふだん次のような人とどの程度、関わりがありますか。(ア～エのそれぞれ〇は1つ)

	よく関わっている	どちらかといえば、 関わっている	どちらかといえば、 関わっていない	関わっていない (いないを含む)
<<回答例>>	①	2	3	4
ア. 同年齢の子ども	1	2	3	4
イ. 異年齢の子ども	1	2	3	4
ウ. 地域住民(大人)	1	2	3	4
エ. 外国籍の人	1	2	3	4

問7 お子さんには小学校入学時点において、どのような子どもに育ってほしいと思いますか。特に大切と考えるものから順に、最大3つまでの番号を右側の欄にご記入ください。

1 自ら意欲的に学ぶ子ども	第1位
2 いろいろなことに興味を持ち、挑戦する子ども	
3 自分の意見や思いをはっきり言える子ども	第2位
4 社会性、協調性のある子ども	
5 国際的な感覚を持った子ども	第3位
6 創造性のある子ども	
7 思いやりのある、優しい子ども	
8 健康で活発な子ども	
9 その他( )	

問8 今年度末(令和5年3月末)時点において、特にどのような子どもに育ってほしいと思いますか。  
問7の選択肢の中から1つだけ番号をご記入ください。(〇は1つ)

問9 幼児期の教育について、あなたはお子さんに十分な環境・機会を提供できていますか。(〇は1つ)

1 提供できている	3 あまり提供できていない
2 やや提供できている	4 提供できていない

問10は、問9で「3」～「4」を選んだ方のみご回答ください。

問10 提供できていない環境・機会を補うために幼稚園・保育園等に求めることをご記入ください。  
(自由に記入)

問11 あなたのお子さんに、幼児期のうちに提供したいと思う体験や教育はありますか。あれば具体的に教えてください。(自由に記入)

※現在お子さんが幼稚園・保育園等に通っている場合は、すでにその園で提供されている体験や教育とは別に、さらに園で提供してもらいたいことや、習い事で補っていることなどをご記入ください。

問12 あなたのお子さんが満3歳児になる年度(年少の前年度)において、もし預けることができる幼稚園があれば、利用したい(利用したかった)と思いますか。(〇は1つ)

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1 利用したい(利用していた)  | 3 保育園に預けているので必要ない |
| 2 利用しない(利用しなかった) | 4 わからない           |

問13 お子さんは現在習い事をしていますか。(〇はいくつでも)

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 英会話などの語学教室              | 7 定期的に教材が届く通信教育・教材      |
| 2 スイミングスクール               | 8 幼稚園や小学校受験のための塾        |
| 3 その他スポーツ教室(体操、武道、バレエ等含む) | 9 受験目的ではない学習塾や計算・書き取りの塾 |
| 4 ピアノなどの音楽教室              | 10 その他( )               |
| 5 お絵描き・造形                 | 11 習い事はしていない            |
| 6 プログラミング教室               |                         |

問14～15は、問13で「1」～「10」を選んだ方のみご回答ください。

問14 あなたは、お子さんの習い事の費用として、月にいくらぐらいかけていますか。(利用している教育・保育施設の保育料の中に別途習い事オプションの上乗せがあれば、その額を含めてお答えください。)(〇は1つ)

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1 1万円未満   | 4 5～10万円未満  |
| 2 1～3万円未満 | 5 10～20万円未満 |
| 3 3～5万円未満 | 6 20万円以上    |

問15 お子さんが習い事に通っている理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- |   |
|---|
| 1 家庭や幼稚園、保育園等の教育だけでは不十分だから              |
| 2 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて体験機会が少ないから         |
| 3 小学校受験を予定しているから                        |
| 4 子ども自身が興味を持ち、やりたいと言ったから                |
| 5 文化的・芸術的な素養を身に付けさせたいから                 |
| 6 将来の進路や職業選択の幅を広げさせたいから                 |
| 7 幼稚園や保育園等以外の場所で集団に属することで、社会性が育まれるから    |
| 8 幼稚園や保育園等以外でも友達をつくることで、子どもの視野を広げさせたいから |
| 9 その他( )                                |

## 2 幼稚園・保育園等について

問16 現在、お子さんが通っている施設を教えてください。(〇は1つ)

1	区立幼稚園	→ 問17へ
2	私立幼稚園	
3	区立認可保育園	→ 問22へ
4	私立認可保育園	
5	認定こども園	
6	小規模保育事業所	
7	港区保育室	
8	認証保育所	
9	認可外保育施設(インターナショナルスクールを除く)	
10	認可外保育施設(インターナショナルスクール)	→ 問26へ
11	各種学校(インターナショナルスクール)	
12	その他( )	
13	通っていない	→ 問25へ

※各種学校(インターナショナルスクール)とは、港区では東京インターナショナルスクール、西町インターナショナルスクール、アメリカンスクール・イン・ジャパン、アーリーラーニングセンターのことを指します。

問17～21は、問16で「1」～「2」を選んだ方のみご回答ください。

問17 その幼稚園を選んだ理由は何ですか。特に重要と考えるものから順に、最大3つまでの番号を右側の欄にご記入ください。

1	教育方針や内容が良いから (具体的に: )	第1位
2	自宅に近いから	
3	歴史や伝統があるから	第2位
4	独自の課外活動や体験活動、行事が充実しているから (具体的に: )	
5	施設や設備が良いから(建物がきれい、園庭が広い、遊具が充実している等)	第3位
6	周辺の環境が良いから(緑・自然が多い、広い公園がある等)	
7	教員の資質・能力が高いから	
8	保育料や経費が安いから	
9	保護者自身や兄・姉など身近な人が通っていた(通っている)から	
10	預かり保育があるから	
11	その他( )	

問18 その幼稚園に求めることは何ですか。特に重要と考えるものから順に、最大3つまでの番号を右側の欄にご記入ください。

1	基本的な生活習慣の確立 (具体的に: )	第1位
2	豊かな心を育む情操教育 (具体的に: )	第2位
3	思考力や表現力の育成	第3位
4	健康な体づくり	
5	仲間・友達づくり	
6	遊びを通じた体験活動の充実	
7	集団生活のルールやきまりなどを守る社会性の育成	
8	緑や自然にふれあう機会の充実	
9	個性を尊重した教育・保育	
10	預かり保育の充実	
11	その他( )	

問19 幼稚園では、多様な幼児教育需要に対応するため、幼児の生活リズムや心身の負担に配慮した上で、通常の保育終了後の教育活動として、一部の園で在園児を対象に預かり保育を実施しています。預かり保育の利用意向について、あなたの考えに一番近いものを教えてください。(〇は1つ)

1	預かり保育を実施している幼稚園に通っていて、現在利用している
2	預かり保育を実施している幼稚園に通っていて、現在は利用していないが、今後利用したい
3	預かり保育を実施している幼稚園に通っているが、今のところ利用する予定はない
4	通っている幼稚園が預かり保育を実施していないが、あれば利用したい
5	通っている幼稚園が預かり保育を実施しておらず、特に利用意向もない
6	その他( )

問20は、問19で「1」「2」「4」(利用している、または、利用したい)を選んだ方のみご回答ください。

問20 どのような理由で預かり保育を利用したいか教えてください。(〇はいくつでも)

1	保護者の就労	4	保護者の趣味・自由時間の確保
2	保護者またはその家族の入通院・看護・介護	5	その他( )
3	お子さんのきょうだいの行事・用事		

問21 お子さんが通っている幼稚園に満足していますか。(〇は1つ)

1	満足している	4	やや不満である
2	やや満足している	5	不満である
3	どちらともいえない		

⇒次は問26にお進みください。

問22～24は、問16で「3」～「10」を選んだ方のみご回答ください。

問22 その保育園等を選んだ理由は何ですか。特に重要と考えるものから順に、最大3つまでの番号を右側の欄にご記入ください。

1	保育方針や内容が良いから (具体的に: )	第1位
2	自宅に近いから	
3	勤務地の近くまたは通勤経路にあるから	第2位
4	歴史や伝統があるから	
5	独自の課外活動や体験活動、行事が充実しているから (具体的に: )	第3位
6	預かり時間が長いから	
7	自分(保護者)の仕事等に合った保育時間で利用できるから	
8	施設や設備が良いから(建物がきれい、園庭が広い、遊具が充実している 等)	
9	周辺の良い環境があるから(緑・自然が多い、広い公園がある 等)	
10	保育士の資質・能力が高いから	
11	保育料や経費が安いから	
12	保護者自身や兄・姉など身近な人が通っていた(通っている)から	
13	その他( )	

問23 今後、お子さんを幼稚園へ通わせたいという意向はありますか。(〇は1つ)

1	区立幼稚園へ通わせたいと考えている
2	私立幼稚園へ通わせたいと考えている
3	幼稚園へ通わせたいとは思わない(引き続き保育園等へ通わせたい)
4	その他( )

問24 お子さんが通っている保育園等に満足していますか。(〇は1つ)

1	満足している	4	やや不満である
2	やや満足している	5	不満である
3	どちらともいえない		

⇒次は問26にお進みください。

問25は、問16で「13 通っていない」を選んだ方のみご回答ください。

問25 今後、お子さんを通わせたい幼稚園・保育園等がありますか。(〇は1つ)

- |           |            |                        |
|-----------|------------|------------------------|
| 1 区立幼稚園   | 6 小規模保育事業所 | 10 各種学校(インターナショナルスクール) |
| 2 私立幼稚園   | 7 港区保育室    |                        |
| 3 区立認可保育園 | 8 認証保育所    | 11 その他                 |
| 4 私立認可保育園 | 9 認可外保育施設  | ( )                    |
| 5 認定こども園  |            |                        |

※各種学校(インターナショナルスクール)とは、港区では東京インターナショナルスクール、西町インターナショナルスクール、アメリカンスクール・イン・ジャパン アーリーラーニングセンターのことを指します。

問26以降は全員がご回答ください。

問26 幼稚園教育要領、保育所保育指針等では、育むべき資質・能力として、以下の3つの柱が挙げられています。この中で一番大切だと思うのはどれですか。(〇は1つ)

- |  |
|--|
| 1 心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする「学びに向かう力、人間性など」                         |
| 2 豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりする「知識及び技能の基礎」                  |
| 3 気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする「思考力、判断力、表現力などの基礎」 |

問27 幼稚園教育要領、保育所保育指針等では、幼稚園や保育園等に、在園児以外の家庭も含めた地域の子育てを支援する役割を求めています。あなたが、幼稚園や保育園等で、特に力を入れて取り組んでほしいと思うものはどれですか。(〇はいくつでも)

- |                        |
|------------------------|
| 1 園生活や教育・保育内容に関する情報の発信 |
| 2 子育ての参考になる講座等の実施      |
| 3 幼児期の教育に関する相談の受け付け    |
| 4 園庭開放等による遊び場の提供       |
| 5 保護者同士の交流の場や機会の提供     |

### 3 幼稚園・保育園等、小学校などの情報について

問28 あなたは、お子さんの幼稚園や保育園等への入園に当たり、情報をどのような方法で入手しましたか(していますか)。(〇はいくつでも)

- |                                     |                     |
|-------------------------------------|---------------------|
| 1 区の広報紙や「港区子育てハンドブック」等の刊行物          | 5 入園説明会等に参加した       |
| 2 幼稚園や保育園等が発行している入園案内などの刊行物         | 6 幼稚園や保育園等へ直接問い合わせた |
| 3 ホームページや口コミサイトなどインターネット            | 7 区の担当部署へ直接問い合わせた   |
| 4 幼稚園や保育園等の開放事業や行事に参加して教員や保育士に直接聞いた | 8 保護者同士で情報交換した      |
|                                     | 9 その他( )            |
|                                     | 10 特に情報収集はしていない     |

問29 あなたは、お子さんの小学校への入学に向け、小学校の情報をどのような方法で集めていますか。(〇はいくつでも)

- |                             |                   |
|-----------------------------|-------------------|
| 1 区の広報紙や「港区立小中学校 学校案内」等の刊行物 | 6 区の担当部署へ直接問い合わせた |
| 2 小学校が発行している入学案内などの刊行物      | 7 保護者同士で情報交換した    |
| 3 ホームページや口コミサイトなどインターネット    | 8 その他( )          |
| 4 小学校の学校公開や説明会に参加した         | 9 特に情報収集はしていない    |
| 5 小学校へ直接問い合わせた              |                   |

問30 小学校入学に向けて必要だと思う情報は何ですか。(〇はいくつでも)

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 1 教育方針や教育内容          | 7 施設の状態(新しさ、広さ等)        |
| 2 児童数や教員数            | 8 学校公開日や説明会開催日の情報       |
| 3 学力の状況              | 9 学童クラブや放課GO→の活動状況や空き状況 |
| 4 在校生の授業中や休み時間の様子    | 10 その他( )               |
| 5 学校行事やクラブ活動、課外活動の状況 | 11 特に必要と思う情報ない          |
| 6 卒業生の進路状況           |                         |

問31 あなたは子育てについて、どのような場所だったら相談しやすいと思いますか。(〇はいくつでも)

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1 区役所など公的機関   | 8 同じ悩みを持つ人と出会える     |
| 2 NPOなど民間機関   | 9 自宅から近い            |
| 3 専門家がいる      | 10 自宅に相談員が来てくれる     |
| 4 無料で相談ができる   | 11 電話やオンライン通話で相談できる |
| 5 匿名で相談ができる   | 12 メールで相談できる        |
| 6 イベントでの相談会   | 13 その他( )           |
| 7 親身に話を聞いてくれる | 14 どこにも相談したいと思わない   |

## 4 小学校について

問32 将来、お子さんを通わせたいと考えている小学校は、次のうちどれですか。(〇は1つ)

- |               |          |
|---------------|----------|
| 1 通学区域内の区立小学校 | 4 国立小学校  |
| 2 通学区域外の区立小学校 | 5 その他( ) |
| 3 私立小学校       |          |

問33 その小学校に通わせたいと考える理由は何ですか。特に大切と考えるものから順に、最大3つまでの番号を右側の欄にご記入ください。

1	教育理念や教育方針が良いから (具体的に: )	第1位
2	歴史や伝統があるから	
3	自宅に近いから	第2位
4	学力のレベルが高いから	
5	教科授業のほか、独自の課外活動や体験活動、学校行事が充実しているから	
6	英語能力や国際性を身に付けられるから	第3位
7	施設や設備が良いから(建物がきれい、図書室などが充実している 等)	
8	教員の資質・能力が高いから	
9	教育費用(学費等)の負担が軽いから	
10	保護者自身や兄・姉など身近な人が通っていた(通っている)から	
11	評判が良いから	
12	子どもと仲の良い友達が行くから	
13	その他( )	

問34 あなたが、お子さんの小学校入学に向けて不安を感じることは、どのようなことですか。(〇はいくつでも)

1	自分の身の回りのことを自分でできるか	9	自分の気持ちや考えを、友達に言葉で伝えられるか
2	友達ができるか	10	小学校で行う学習
3	友達と仲良くできるか	11	小学校で行う行事
4	子どもと教職員のかかわり	12	上級生と仲良くできるか
5	教員の話聞いてもらえるか	13	給食を好き嫌いせず食べられるか
6	学校生活になじめるか	14	保護者が気軽に学校に相談できるか
7	授業中に静かに座っていただけるか	15	その他( )
8	約束や決まりを守ることができるか	16	特にない

## 5 その他

問35 最後に、港区の教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

以上でアンケートは終わりです。  
調査へご協力いただきありがとうございました。



## 港区幼児教育振興アクションプログラムの改定に向けたアンケート調査のポイント

### Point① 前回調査の設問文や結果の内容を精査して回答の精度を高めより具体的に活用できる設問・選択肢を設定します。

- 回答者によって小学校入学時点、20歳時点など、どの時点を想定して回答するかが異なる可能性のある設問について、どの時点を指すのか明確にしました。
- 前回調査の結果で極端に割合の低かった選択肢を削除する代わりに、割合の高かった選択肢の具体的な内容を深掘りして把握することとし、より活用しやすくしました。

### Point② 子どものために確保している幼児期の教育の環境・機会の十分さと不足を補うために幼稚園等に求めることを把握します。

- 区が実施した別の調査結果によると、新型コロナウイルス感染症の影響により、就学前の子どもの体力低下、人との交流減少、外で遊ぶ時間の減少などが認められました。そのため、子どものために十分な環境・機会を提供できているか、不足を補うために幼稚園・保育園等に求めることは何かを把握します。また、幼児期のうちに提供したい体験や教育の内容も把握し、区民のニーズに応じた幼児期の教育に必要な環境・機会を提供する取組の検討につなげます。
- コロナ禍での子育てしか経験していない保護者もいることから、新型コロナウイルス感染症の影響に限定しないことにしました。

### Point③ 満3歳児保育や預かり保育の利用意向を把握し幼稚園の受け入れ体制を充実する必要性を把握します。

- 幼稚園の現場では、満3歳児保育や預かり保育の需要拡大を実感しています。そのため、満3歳児保育や預かり保育の利用意向を尋ね、幼稚園の受け入れ体制を充実する必要性がどの程度あるのかを把握します。
- 預かり保育については利用理由も尋ね、需要が拡大している背景も把握します。

### Point④ 子育てに関する悩みを抱えた保護者が相談しやすい環境づくりに向けたニーズを把握します。

- 子育てに関する悩みを抱えた保護者が相談しやすい環境づくりに資する取組を検討するため、どのような場所・手段であれば相談しやすいかを把握します。

## 港区幼児教育振興アクションプログラムの改定に向けたアンケート調査の設問と活用方針等

問	設問	新規(○) 変更(△)	活用方針・意図	
<b>お子さん・保護者について</b>				
1	子どもの性別		クロス集計の分析軸として活用します。	
2	子どもの年齢			
3	保護者の居住地			
4	保護者の就労等（子どもとの関係、就労状況）の状況			
5	子どもの兄弟・姉妹の有無と人数	△		
6	子どもと身近な人との関わり状況	△	子どもと外国籍の人等との関わり状況を把握し、園運営に必要な配慮事項を検討するために活用します。	
7	小学校入学時までで育ってほしい子どもの資質	Point①	○	小学校入学時までで育ってほしい子どもの資質と、直近で育てたい資質を比べることで、短期的ニーズと長期的ニーズを把握し、園運営に必要な取組の検討に活用します。
8	今年度末までで育ってほしい子どもの資質	Point①	○	
9	幼児期の教育についての環境・機会が十分かどうか	Point②	○	幼児期の教育について十分な環境・機会を確保できているかどうかを把握します。
10	(問10は確保できていない人のみ) 補うために幼稚園・保育園等に求めること	Point②	○	十分に確保できていない人の幼稚園・保育園等に対するニーズを把握します。なお、コロナ禍での子育てしか経験していない保護者もいることから、新型コロナウイルス感染症の影響に限定しないことにしました。また、委員のご意見を踏まえ、幼稚園だけではなく保育園も含めるようにしました。
11	幼児期のうちに提供したい体験や教育の機会	Point②	○	委員のご意見を踏まえ、幼稚園や保育園の取組を検討するためのアイデアを募ります。また、以前は降園後の子どもの過ごし方から類推してニーズを捉えていましたが、直接的に尋ねることでニーズを把握します。
12	満3歳児保育の利用意向	Point③	○	委員の意見を踏まえ、満3歳児保育のニーズを把握します。
13	子どもの習い事の状況		△	幼稚園や保育園以外で受けている教育状況や習い事格差の有無を把握します。委員のご意見を踏まえ、習い事の実態を把握するための設問は残しました。
14	(問14は習い事をしている人のみ) 子どもの1か月あたりの教育費			
15	(問15は習い事をしている人のみ) 習い事に通っている理由		△	
<b>幼稚園・保育園等について</b>				
16	幼稚園・保育園等の通っている施設の種類		△	経年変化と現在の分布を把握します。
17	(問17～21は幼稚園に通っている人のみ) その幼稚園を選んだ理由	Point①	△	区民から選ばれる園になるための取組を検討するために活用します。また、前回調査で割合の少なかった選択肢を削除し、代わりに割合の多かった「教育方針や内容が良いから」と「独自の課外活動や体験活動、行事が充実しているから」の詳細を把握するため自由記述で尋ねます。
18	幼稚園に求めること	Point①	△	幼稚園に対するニーズを把握し、今後の取組を検討するために活用します。また、問17と同様に前回調査で割合の多かった「基本的な生活習慣の確立」と「豊かな心を育む情操教育」の詳細を把握するため自由記述で尋ねます。
19	預かり保育の利用意向	Point③		経年変化と現在のニーズを把握します。
20	(問20は預かり保育の利用意向がある人のみ) 預かり保育の利用したい理由	Point③	○	委員のご意見を踏まえ、預かり保育を利用する理由を把握します。
21	通っている幼稚園の満足度			経年変化とこれまでの取組の成果を把握します。
22	(問22～24は保育園等に通っている人のみ) その保育園等を選んだ理由	Point①	△	区民から選ばれる園になるための取組の検討に活用します。また、問17と同様に前回調査で割合の多かった「保育方針や内容が良いから」と「独自の課外活動や体験活動、行事が充実しているから」の詳細を把握するため自由記述で尋ねます。
23	幼稚園への今後の通園意向			幼稚園の入園・転園意向を把握します。
24	通っている保育園の満足度			経年変化とこれまでの取組の成果を把握します。
25	(問25は幼稚園・保育園等に通っていない人のみ) 今後子どもを通わせたい幼稚園・保育園等の意向		△	幼稚園・保育園の入園意向を把握します。
26	新幼稚園教育要領、保育所保育指針等で挙げられた育むべき資質・能力として最も大切なもの			経年変化と現在のニーズを把握します。
27	新幼稚園教育要領、保育所保育指針等を受けて、幼稚園等で特に力を入れて取り組んでほしいこと			
<b>幼稚園・保育園等、小学校などの情報について</b>				
28	幼稚園・保育園等の入園に向けた情報入手方法			園が効果的な情報発信を行うために活用します。
29	小学校入学に向けた情報入手方法			小学校が効果的な情報発信を行うために活用します。
30	小学校入学に向けて必要な情報			
31	子育てについて相談しやすい環境づくりに求めること	Point④	○	区が相談しやすい環境づくりを構築するために活用します。
<b>小学校について</b>				
32	子どもを通わせる予定の小学校			経年変化と現在の分布を把握します。
33	その小学校に通わせたい理由	Point①	△	区民から選ばれる小学校になるための取組を検討するために活用します。また、問17と同様に前回調査で割合の多かった「教育理念や教育方針が良いから」の詳細を把握するために自由記述で尋ねます。
34	小学校入学に向けて不安に感じる点			小学校入学に向けて区民の不安を無くす取組を検討するために活用します。
<b>その他</b>				
35	港区の幼児教育・保育全般に対する意見			自由記述で回答していただき、幼児教育・保育に係る支援の在り方についてアイデアを募ります。

個別計画改定に向けた今後の予定（予定）

時期		内容
令和5年	4月～5月	検討委員会・検討会（計画ごと）
	5月	港区基本計画の改定方針決定
	6月	教育委員会（個別計画の改定方針決定）
	7月～9月	検討委員会・検討会を開催（計画ごと）
	11月	教育委員会（計画の素案決定）
	12月～	パブリックコメント・区民説明会
令和6年	1月	教育委員会（パブリックコメントの結果） 検討委員会・検討会（計画ごと）
	2月	教育委員会（計画の決定）